

第7回 薬害を学び再発を防止するための教育に関する検討会

議事次第

平成23年7月21日(木)
10:00~12:00
厚生労働省5階
共用第7会議室

- 1 「薬害に関する資料収集・公開等の仕組み」のあり方について
- 2 その他

【資料】

- 資料1 「薬害再発防止のための医薬品行政等の見直しについて（最終提言）」抄
- 資料2 薬害等に関する情報提供の例
- 資料3 当面の検討事項（案）
- 資料4 検討の進め方（当面のイメージ）

大平氏提出資料

第7回薬害を学び再発を防止するための教育に関する検討会 座席表

平成23年7月21日(木)

10:00~12:00

厚生労働省5階 共用第7会議室

大
杉
昭
英
氏
○

衛
藤
隆
座
長
○

手
嶋
和
美
氏
○

傍
聴
席

倉田雅子氏 ○

栗原敦氏 ○

河野有氏 ○

高橋寛氏 ○

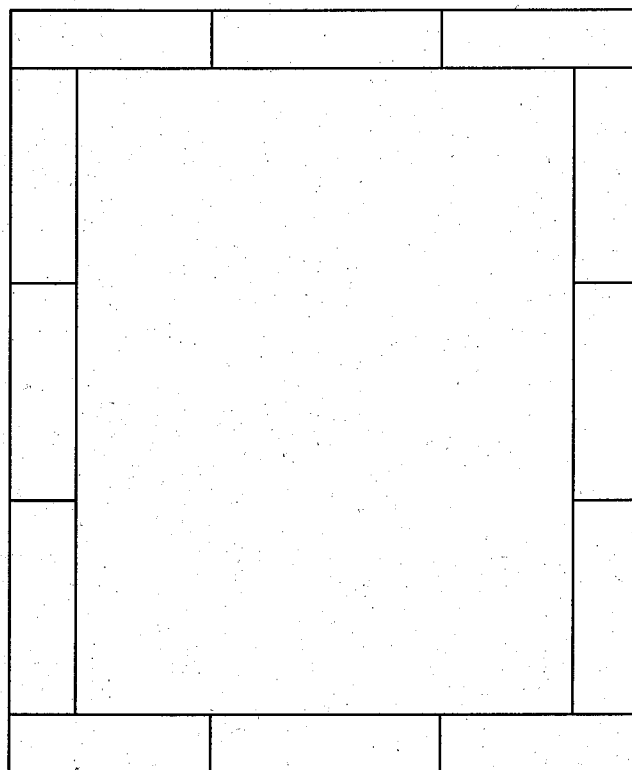
高橋浩之氏 ○

○花井十伍氏

○望月真弓氏

○矢倉七美子氏

○大平勝美氏



○ 医薬品副
対策室調
作用被
整官害

○ 医薬品副
策室調
作用被
長害

○ 医薬食品
局長

○ 審
議
官

○ 総務課
長補
佐

速記

事務局

入口

廊下

名 簿

(座長)	えとう 衛藤	たかし 隆	日本子ども家庭総合研究所副所長
	おおすぎ 大杉	あきひで 昭英	国立大学法人岐阜大学教育学部教授
	くらた 倉田	まさこ 雅子	納得して医療を選ぶ会事務局長
	くりはら 栗原	あつし 敦	MMR被害児を救援する会事務局長
	こうの 河野	たもつ 有	くすりの適正使用協議会コミュニケーション部会部会長
	たかはし 高橋	ひろし 寛	秋田県薬剤師会常任理事
	たかはし 高橋	ひろゆき 浩之	国立大学法人千葉大学教育学部教授
	てしま 手嶋	かずみ 和美	薬害肝炎訴訟原告団
	はない 花井	じゅうご 十伍	NPO法人ネットワーク医療と人権理事
	もちづき 望月	まゆみ 真弓	慶應義塾大学教授
	やぐら 矢倉	なみこ 七美子	財団法人京都スモン基金理事長
	おおひら 大平	かつみ 勝美	社会福祉法人はばたき福祉事業団理事長

薬害再発防止のための医薬品行政等の見直しについて (最終提言) 一抄一

平成22年4月28日

〔 薬害肝炎事件の検証及び再発防止のための
医薬品行政のあり方検討委員会 〕

第4 薬害再発防止のための医薬品行政等の見直し

第2において整理したとおり、薬害肝炎事件の経過からは様々な問題点が抽出されることであるが、医薬品行政に係る当時の制度（薬事法等に基づく直接的な法規制のみならず、組織、職員の業務状況・組織文化、医療従事者・製薬企業との関係等、本提言に含まれる幅広い論点を念頭に置いた広義のものをいう。）に不備があったほか、制度のよりよい運用がなされていれば、被害の拡大の防止につながっていたことが想定される。第3において整理したとおり、累次の制度改正が行われてきていることを確認した上で、二度と薬害を起こさない、不幸にも薬害が起きたとしても、患者・被害者、厚生労働省・総合機構、製薬企業、医療従事者すべての利害関係者が信頼感を失うことなく、問題解決に当たるという固い決意に基づき、薬害の再発防止のための医薬品行政等の抜本の見直しについて、以下のとおり提言する。なお、本委員会の第一次提言等を受けて開始された各種研究（厚生労働科学研究）も進行しており、その結果も受けながら、本提言の実現の確認を行う必要があると考える。

また、本提言においては、過去の薬害事例にも照らし、医薬品関連の健康被害について、関係者の法的責任にかかわらず、再発防止のためにできる限り幅広く取り扱うという認識の下、「薬害」という言葉をとらえている。

(1) 基本的な考え方

④ 薬害研究資料館の設立

- すべての国民に対する医薬品教育を推進するとともに、二度と薬害を起こさないという行政・企業を含めた医薬関係者の意識改革にも役立ち、幅広く社会の認識を高めるため、薬害に関する資料の収集、公開等を恒常的に行う仕組み（いわゆる薬害研究資料館など）を設立すべきである。

情報提供の取組例

1 薬害に関する情報提供の例

(1) 薬害関係の資料館等

番号	名称	運営主体	形態	情報提供内容
① p.5	はばたきライブラリー	(社福)はばたき福祉事業団	施設 (民間ビルの一部を借り上げ)	▼薬害エイズ・血友病関係の図書、資料 ▼HIV訴訟記録

(2) 薬害に関連する情報提供を行っているウェブサイト

番号	ウェブサイト名	運営主体	ページ名	情報提供内容
② p.6	財団法人いしずえHP http://www008.upp.so-net.ne.jp/ishizue/	(財)いしずえ	・サリドマイドと薬害 ・情報ページ	▼サリドマイド事件の概要・被害の実態 ▼サリドマイド復活の経緯 ▼サリドマイドに関する年表 ▼手根管症候群に関する話題
③ p.8	はばたき福祉事業団HP http://www.habatakifukushijp/	(社福)はばたき福祉事業団	・はばたき福祉事業団とは? ・薬害エイズ事件 他	▼薬害エイズの概要、年表 ▼薬害エイズQ&A ▼HIV、薬害エイズ、血友病に関する最近の情報
④ p.10	ネットワーク医療と人権HP http://www.mers.jp/	ネットワーク医療と人権	・ライブラリ ・薬害HIV訴訟大阪原告団	▼輸入製剤によるHIV感染問題調査研究報告書 ▼血液事業部会運営委員会資料 ▼厚生労働大臣統一要求書等
⑤ p.11	薬害肝炎全国原告団HP http://www.yakugai-hcv.jp/	薬害肝炎全国原告団	・薬害肝炎とは ・資料集	▼薬害肝炎の概要 ▼肝炎対策に関する法律 ▼国の肝炎対策の内容、肝炎対策予算 ▼都道府県の肝炎対策の内容
⑥ p.13	ヤコブ病サポートネットワークHP http://www.cjd-net.jp/	ヤコブ病サポートネットワーク	・ヤコブ病とは ・薬害ヤコブ病について	▼ヤコブ病の概説 ▼薬害ヤコブ病に関する新聞記事、テレビ・ニュース報道概要
⑦ p.15	厚生労働省HP http://www.mhlw.go.jp/bunya/iyakuhin/yakugai/index.html	厚生労働省	・医薬品・医療機器 ・薬害って何だろう	▼薬害教材ダウンロード ▼薬害教育検討会議資料 ▼関連サイトへのリンク

2 医薬品に関する情報提供の例

(1) 医薬品に関する資料館等

番号	名称	運営主体	形態	情報提供内容
⑧ p.16	明薬資料館	明治薬科大学	施設	<ul style="list-style-type: none"> ▼薬業資料(当時の製薬道具、薬看板、売薬関連用品等) ▼薬学資料(旧型の実験器具類、薬学・医学・化学関係の古典等) ▼生薬資料(犀角・甘草等の生薬) ▼学位論文
⑨ p.17	お薬の歴史資料館	長崎大学	施設 長崎大学薬学部講義棟の一部	<ul style="list-style-type: none"> ▼薬業資料の展示(百味筆筒、掛看板等) ▼薬学に関する古典等
⑩ p.18	内藤記念くすり博物館 http://www.eisai.co.jp/museum/index.html	(株)エーザイ	施設	<ul style="list-style-type: none"> ▼医薬の歴史に関する資料展示 ▼薬学と医学分野における歴史的な調査研究のための専門書 ▼薬用植物園 ▼認知症に関する情報(パソコン端末等)
			ウェブ	<ul style="list-style-type: none"> ▼医薬の歴史・文化資料(写真) ▼薬用植物の情報検索 ▼子供向けくすり情報 ▼蔵書検索

(2) 医薬品に関する情報提供を行っているウェブサイト

番号	ウェブサイト名	運営主体	ページ名	情報提供内容 ※医療関係者向け専門情報は除く
⑪ p.20	医薬品医療機器情報提供ホームページ http://www.info.pmda.go.jp/	(独)医薬品医療機器総合機構	・一般の皆様向け情報	<ul style="list-style-type: none"> ▼医薬品の添付文書情報の検索 ▼重篤副作用疾患別対応マニュアル ▼患者向け医薬品ガイド ▼おくすりQ&A ▼副作用救済給付決定情報 ▼情報配信サービス(緊急安全性情報等)
⑫ p.24	くすりの情報ステーション http://www.rad-ar.or.jp/	くすりの適正使用協議会	・医薬品に関する情報 ・くすり教育担当者のための教材サイト	<ul style="list-style-type: none"> ▼医薬品の製品別情報検索(作用と効果、用法・用量、副作用、保管方法) ▼あなたの病気とくすりのしおり(高血圧・糖尿病・小児喘息の説明と治療薬の検索) ▼くすりを服用するための手引き ▼くすりと食品の相互作用 ▼くすり教育に関する情報(教材紹介等)
⑬ p.26	gooヘルスケア http://health.goo.ne.jp/medicine/	NTTレゾナント(株)	・くすり検索	▼医薬品の製品別情報検索(処方目的、適応、解説、使用上の注意)
⑭ p.27	くすり研究所 http://www.jpma.or.jp/junior/kusurilabo/	日本製薬工業協会		<ul style="list-style-type: none"> ▼くすりの種類・役割、正しい使い方、開発、歴史 ▼くすりに関するクイズ、実験映像
⑮ p.30	学校保健ポータルサイト http://www.gakkohoken.jp/#	(財)日本学校保健会	・テーマ別注目記事: 医薬品に関する教育	▼医薬品教育資料(パンフレット)ダウンロード
⑯ p.31	厚生労働省HP http://www.mhlw.go.jp/bunya/iya/kuhin/okusuri/	厚生労働省	・おくすりe情報	<ul style="list-style-type: none"> ▼くすりに関する法令・通知 ▼くすりに関する統計(薬事工業生産動態統計調査等) ▼関連サイトへのリンク

3 その他の資料館等の例

番号	名称	運営主体	形態	情報提供内容
⑰ p.32	水俣病資料館 http://www.minamata195651.jp/	水俣市	施設	▼水俣病に関する映像、パネル ▼患者・家族の体験談(語り部制度) ▼水俣病に関する図書資料、新聞記事、DVD
			ウェブ	▼子供向け学習資料(水俣病の豆年表、Q&A、リーフレット等) ▼一般向け学習資料(水俣病の歴史と現状に関する小冊子)
⑱ p.35	環境と人間のふれあい館 - 新潟水俣病資料館 - http://www.fureaikan.net/	新潟県	施設	▼水俣病に関する映像、パネル ▼水俣病に関する図書資料、新聞記事、映像、裁判資料
			ウェブ	▼水俣病の概要、歴史 ▼その他の公害 ▼水俣病ってなに? for kids ▼蔵書・新聞記事検索
⑲ p.38	四日市公害資料室	四日市市	施設 四日市市環境学習センター内	▼四日市公害の年表・説明パネル・写真の展示 ▼公害に関する資料・図書・映像 ▼当時の機器等
⑳ p.40	バーチャル公害資料館 ～四日市公害と環境改善のあゆみ～ http://www.city.yokkaichi.mie.jp/kankyo/kogai/kogai.html	四日市市	ウェブ	▼四日市公害年表 ▼公害のあらまし ▼裁判の歴史 ▼市と県、国の対策 ▼企業による公害防止対策 ▼環境改善のあゆみ ▼関連資料リスト ▼用語解説
㉑ p.41	ハンセン病資料館 http://www.hansen-dis.jp/	国((財)日本科学技術振興財団に運営委託)	施設	▼ハンセン病に関する映像、パネル ▼語り部活動 ▼関係資料(ハンセン病に関する機関誌、回復者の手記、ハンセン病に関する学術論文、新聞・雑誌記事など)
			ウェブ	▼蔵書検索 ▼キッズコーナー(解説、語り部のビデオ、Q&A、参考資料一覧、啓発資料ダウンロード)
㉒ p.44	日本航空安全啓発センター (JALグループ社員用研修施設)	日本航空(株)	施設	▼日航機墜落事故の機体部品 ▼主な航空機事故のパネル展示 ▼航空安全の歩みに関するパネル展示 ▼航空事故・航空安全に関する書籍、航空事故調査報告書等

番号	名称	運営主体	形態	情報提供内容
②③ p.46	JAXA i (22.12.28.閉鎖)	(独)宇宙航空 研究開発機構 (JAXA)((財)日 本宇宙フォーラムに 運営委託)	施設 (民間ビルを一部 借り上げ)	▼JAXAの活動(人工衛星の運用等)に関するパネル、模型、映像 ▼ロケットエンジンの実物展示

※事例はいずれも、インターネット情報等をもとに、厚生労働省医薬品副作用被害対策室にて調査した結果をまとめたもの。

(参考)「政府系の公益法人が行う事業の横断的見直しについて」(平成22年6月15日 第10回行政刷新会議決定)において、各府省は、下記の方針に沿って、横断的に徹底した事業の見直しを行うこととされた。

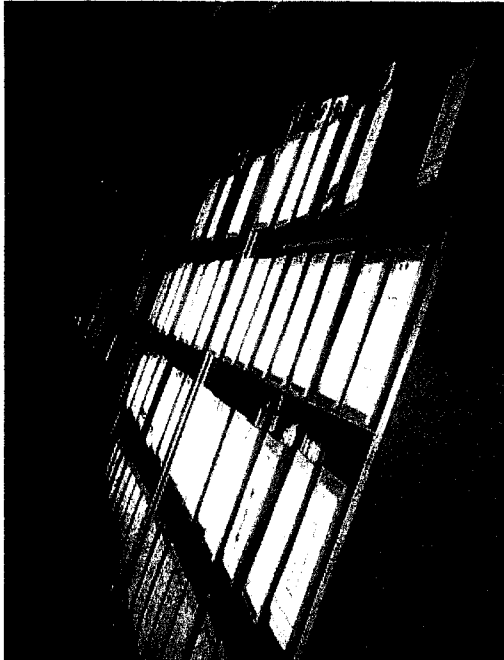
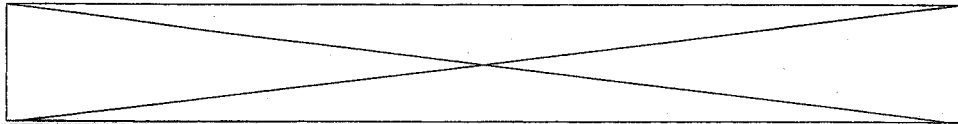
1. 事業のあり方

(2) 広報・啓発活動の在り方の見直し

政府の広報・啓発活動経費について、テーマの重点化、費用対効果の徹底的な検証等を行い、以下の措置を講ずる。

- ・ 広報・啓発活動は真に必要なテーマに重点化し、不要不急のものは廃止する
- ・ 効果が不明確なものは、廃止する
- ・ 必要とされる広報・啓発についても、実施手法について厳しく見直す

① はばたきライブラリー



Habataki Library

はばたきライブラリーとは

2001年、HIV訴訟の記録、薬害エイズ・血友病等の図書、資料等を収集、保存するためのライブラリーがはばたき福祉事業団4階に開設されました。収集した資料は、分類・整理の上、閲覧に供するとともに可能な範囲で「バーチャル資料館」としてホームページ上での公開を進めています。

■新着情報

[リンクの入力をします](#)

[はばたきライブラリーとは](#)

[蔵書リスト](#)

[資料貸し出しのご案内](#)

[ライブラリー開館時間](#)



財団法人

いしずえ

サリドマイド福祉センター



HOME

お知らせ

サリドマイドと薬害

いしずえの事業

いしずえの概要

情報ページ

サリドマイド事件

- 事件の概要／被害の実態
- サリドマイドの危険な副作用

サリドマイド復活

- 復活の経緯
- 要望書及び回答
- 最近の動き

サリドマイドに関する年表

事件の概要／被害の実態

■ サリドマイド剤の発売から回収まで

サリドマイド剤は、ヨーロッパ諸国では「contergan」として1957年10月1日に発売され、1961年11月27日に発売が停止されました。わが国では「イソミン」として1958年1月から発売され、1962年9月18日に販売停止されました。

(木田盈四郎:先天異常の医学、中公新書、1982)

これは最初、睡眠薬として、のちにわが国では「プロバンM」という神経性胃炎の薬として販売され、特に「妊婦にも安全」と宣伝したために妊娠時のつわりに使われ、胎児被害が増加しました。一方、西ドイツでは幼児の睡眠薬「シネマジューズ」として販売されたために妊婦の服用が増え、被害の増加につながりました。

日本の被害者は、1961年に国(厚生省)と製薬会社を相手として告訴、1974年に和解し、その裁判記録が公開されています。

1. 全国訴訟統一原告団・弁護団編:サリドマイド裁判「全4巻」、総合図書、1976
2. 増山元三郎:サリドマイド、東大出版会、1971
3. 藤木英雄、木田盈四郎編:薬品公害と裁判、東大出版会、1974

■ 薬の副作用

サリドマイド剤は、それを服用した人の直接作用として、多発性神経炎、中枢神経刺激症状などの神経系の障害、およびこの薬を服用した妊婦から重症の四肢の欠損症(無肢症、海豹肢症、奇肢症、母指三指節症)や耳の障害(難聴、無耳症、小耳症)などを生じ、これらは「サリドマイド胎芽病」と呼ばれています。

■ 被害者の数

患者は、西ドイツ3049、日本309、英国201、カナダ115、スウェーデン107、ブラジル99、イタリア86、全世界で3900例と報告され、30%の死産があったので総数は5800と推定されています。

(LENZ,W.:TERATOLOGY,38:203,1988)

<日本におけるサリドマイド被害者の出生年と男女別>

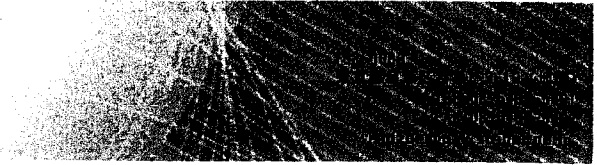
生年	男	女	合計
1959	6	6	12
1960	16	9	25
1961	34	24	58
1962	88	74	162
1963	24	23	47
1964	2	2	4
1969	1	0	1
計	171	138	309

サリドマイド製剤の販売は日本では1962年に停止されましたが、回収が徹底していなかったため、その後も被害が生まれました。

<日本におけるサリドマイド被害者の障害の種類と内訳>

サリドマイド製剤による障害は主に四肢の欠損症と耳の障害です。

四肢に障害のある人	人数(内、聴覚にも障害のある人)
上肢が非常に不自由な人	30人(2人)
上肢が不自由な人	88人(6人)
前腕が不自由な人	72人(5人)
手指が不自由な人	56人(6人)
計	246人(19人)
聴覚に障害のある人	人数(内、四肢にも障害のある人)
耳が全く聞こえない人	46人(5人)
耳の聞こえが悪い人	36人(14人)
計	82人(19人)
主に手に障害がある人	246人
主に聴覚に障害がある人	82人
重複している人	19人



HOME

お知らせ

サリドマイドと薬害

いしずえの事業

いしずえの概要

情報ページ

■手根管症候群の話題

手根管症候群の話題

1. 「サリドマイド児の30年後」
2. 「手のしびれ」について
3. サリドマイド胎芽病のその後
4. 手根管症候群の治療報告(その1)
5. 手根管症候群の治療報告(その2)
6. 手根管症候群の治療報告(その3)

1. 「サリドマイド児の30年後」

帝京大学リハビリテーション科 栢森良二

1940、1950年代に、小児マヒ(ポリオ)が世界中でたいへん流行しました。日本でも少し遅れて昭和20～30年代に同様に流行しました。先行したアメリカからの Salk ソーク・ワクチン(非経口、筋肉注射)、それに続く Sabin セービン・ワクチン(経口投与)のおかげで昭和30年代後半よりほとんどその新たな発症はなくなりました。

これら流行から30年を過ぎた1970、1980年代に、ポリオに罹患した人々が中高年になるにつれて、再び手足に力が入らない、疲労感が強くなった、手足の筋肉や関節が痛いなどの訴えが多くなりました。やはり日本でも同様なことが最近起こっています。ポリオ後遺症候群 Postpolio syndrome などと呼ばれています。

そこでちょうどサリドマイド児の30年後ということで、1989年7月におこなったアンケートによる結果(141/297・47.4%の回答率)と、このうち10人を直接検診を行いました。問題点の整理が少しできましたのでこれを報告いたします。

【目的】

30歳になったサリドマイド児の運動器系の問題点は何かであります。

【結果】

- 肩の痛み 14人
- 上肢の痛み 11人
- 手の痛み 10人
- 背部痛 11人

その他の顎、顔面、膝の痛みを各1人ずつ訴えていました。どんな痛みかアンケートだけでは十分に把握することができませんでした。これらの部位での痛みやしびれが、はたしてサリドマイド胎芽病に特有の問題なのでしょうか。

「手のしびれ」を訴える2人の方の神経伝導検査と針筋電図を実施しました。神経や筋の電気生理学的な異常はありませんでした。

【考察】

実際に5～6人診察してようやく、これはやっぱりサリドマイド胎芽病特有の問題ではないかという印象を持ちました。

どういう機序でサリドマイド児には、30年経た頃になって、肩や手の痛みやしびれが出現してきたのでしょうか。

この問題を考える時に、ポリオ後遺症候群の問題がヒントになりました。

筋力トレーニングに励んでいると、胸や背中、あるいは下肢の筋肉は隆々と盛り上がるのですが、どうしても不自由な手や肩には筋肉が付きません。

痛みのある部位は、このような筋肉が付いていないところに行っていることが多いようです。実は骨の細い所(形成不全)には筋の発達も悪くなっています。これは、従来サリドマイド胎芽病では運動器障害として骨の奇形が強調されてきましたが、筋の発達や形成不全についてはあまりいわれませんでした。

アンケートや実際の診察でわかったことは、

1. 骨格形態異常に伴って、筋の形成不全があること、
2. 肩周囲筋の形成不全では肩脱臼が起こっており、肩凝りがある。
3. 上肢の筋の発達/形成不全では、とくに橈側前腕筋(前腕の外側の筋肉)の発達が悪く、むしろ上腕骨内顆炎(肘の内側が痛い)や、手関節尺側(手首の内側)の腱鞘炎

(後略) -7-



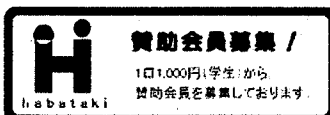
habataki

文字の大きさ 標準 大

社会福祉法人 はばたき福祉事業団

[サイト内検索](#)
[Google 検](#)

はばたき福祉事業団とは？

[理事長ご挨拶](#)
[はばたき福祉事業団について](#)
[薬害エイズ事件](#)
[薬害エイズQ&A](#)
[薬害エイズと子供たち](#)
[薬害エイズ年表](#)
[賛助会員募集](#)
[活動アーカイブ](#)
[お知らせ](#)
[はばたきライブラリー](#)
[コラム](#)
[はばたきインフォメーションスケア](#)
[アクセス\(MAP\)](#)
[サイトポリシー](#)
[プライバシーポリシー](#)
[リンク集](#)
[サイトマップ](#)
[お問い合わせ](#)


■ 薬害エイズ事件

[HOME](#) > [はばたき福祉事業団とは？](#) > [薬害エイズ事](#)

薬害エイズ事件のあらまし

血友病患者の悲劇

日本には約5000人の血友病患者がいます。

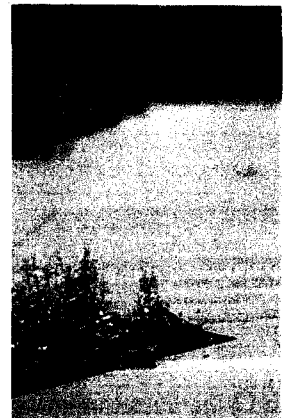
血友病とは止血に必要な凝固因子が不足しているため、出血した場合に止まりにくい病気のことで、不足している凝固因子によって、血友病A(第8因子)、血友病B(第9因子)に分類されます。出血した場合の治療として用いられるのが血液製剤です。

1970年代末になると国産のクリオ製剤よりも簡便な濃縮凝固因子製剤が登場し、治療に使用されるようになりました。

しかしこれらの製剤にはウイルスを不活化するための加熱処理はされていませんでした。

そしてこの中にあのエイズ原因ウイルス(HIV)が混入していたのです。

80年代前半、アメリカから輸入された危険な非加熱製剤は、血友病専門医や製薬会社の社員の指導のもと、大量に使用されました。しかも加熱製剤の認可後も、危険な非加熱製剤はただちに回収されることなく使用され続けたのです。



薬害エイズ訴訟

厚生省が承認した非加熱血液製剤にHIVが混入していたことにより、主に1982年から85年にかけて、これを治療に使った血友病患者の4割、約2000人もがHIVに感染しました。被害者はいわれなき偏見により差別を受け社会から排除され、さらに感染告知が遅れ、発病予防の治療を受けなかったことに加え、二次・三次感染の悲劇も生まれました。

こうした状況の中、被害患者とその遺族は1989年東京と大阪の地方裁判所に、非加熱製剤の危険性を認識しながらも、それを認可・販売した厚生省と製薬企業5社を被告とする損害賠償訴訟を起こしました。

歴史的な勝利へ

裁判では厚生省や製薬企業がひた隠しにしてきた事実が次々に明らかになり、また提訴者も次第に増えていきました。社会からの支援も日増しに大きくなり、『薬害エイズ事件』は一大社会問題に発展していきました。

こうして日本国中を巻き込んだ社会の大きなうねりは裁判所も揺り動かし、1996年3月被告が責任を全面的に認め和解が成立。国は被害者救済を図るため原告らと協議をしながら各種の恒久対策を実現させることを約束しました。

真相究明と薬害根絶に向けて

和解成立後、安部英帝京大学教授、ミドリ十字元・前・現社長、松村明仁厚生省生物製剤課長が相次いで逮捕され、薬害エイズ事件に捜査当局のメスが入りました。

「帝京大学ルート」、「ミドリ十字ルート」、「厚生省ルート」の3ルートの刑事裁判が始まり、真相究明がより進むことが期待されます。

また薬害エイズ事件の反省から、1999年8月には厚生労働省内に薬害根絶『誓いの碑』が建立され、このような悲惨な被害が二度と起こることのないように、国の薬務行政に厳しい監視の目を光らせています。

(後略)



habataki

文字の大きさ

社会福祉法人 はばたき福祉事業団

[サイト内検索](#) Google 検

はばたき福祉事業団とは？

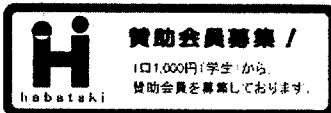
- 理事長ご挨拶
- はばたき福祉事業団について
- 薬害エイズ事件
- 薬害エイズQ&A
- 薬害エイズと子供たち
- 薬害エイズ年表
- 賛助会員募集
- 活動アーカイブ
- お知らせ
- はばたきライブラリー
- コラム
- はばたきインフォメーションスクエア
- アクセス(MAP)
- サイトポリシー
- プライバシーポリシー
- リンク集
- サイトマップ
- お問い合わせ

■ 薬害エイズ年表

HOME > はばたき福祉事業団とは？ > 薬害エイズ事件 > 薬害エイズ年表

薬害エイズ年表

1982年7月16日	米国のCDC、血友病患者の感染者3例報告
1983年3月21日	米国で加熱製剤認可
1983年9月22日	血友病患者団体が厚生省に安全な血液製剤供給を要望
1983年6月13日	「厚生省エイズ実態把握に関する研究班」(班長安部英帝京大学教授) 第1回会議
1983年6月27日	ストックホルムで第15回世界血友病連盟(WFH)国際会議で治療方法に変更なしの方針打ち出される
1983年7月5日	帝京大症例患者死亡(日本初の薬害エイズ被害者)の報告
1985年7月1日	第8因子製剤の加熱処理製剤の一括承認。安部英の治験調整疑惑
1986年	エイズ予防法制定に向けて、行政・報道によってエイズパニックが作り出される
1988年10月27日	エイズ予防法可決
1988年11月6日	「HIV薬害被害者の会」結成。国、製薬5社に対する賠償責任を問う
1988年12月23日	エイズ予防法成立
1989年5月8日	大阪HIV訴訟提訴(原告2名)
1989年10月27日	東京HIV訴訟提訴(原告14名)
1993年7月5日	裁判長、和解勧告を示唆
1993年12月6日	法廷での原告本人尋問開始
1994年4月4日	安部英(元帝京大学副学長)を殺人未遂罪で東京地検に告発
1995年1月13日	原告団弁護団、和解による全面解決方針を決定
1995年7月24日	厚生省を囲む「3500人、人間のくさり」
1995年10月6日	東京地裁、大阪地裁、和解勧告・所見を出す
1996年2月14日~16日	原告被害者、厚生省前で座り込み(16日、菅直人厚生大臣が責任認める)
1996年3月14日	被告製薬企業5社、和解案受諾
1996年3月29日	被告の加害責任を認めさせた和解成立
1996年4月26日	全国4地裁(仙台・名古屋・福岡・熊本)提訴。札幌は6月10日
1996年5月19日	原告団総会で、救済センター(のちのはばたき福祉事業団)設立確認準備会発足
1996年7月23日	衆議院厚生委員会証人喚問実施(安部英、郡司篤晃、塩川優一)
1996年8月21日	大阪地検、ミドリ十字家宅捜索
1996年8月29日	東京地検、安部英逮捕、自宅・帝京大病院家宅捜索、厚生省家宅捜索
1996年9月19日	ミドリ十字元・前・現社長逮捕



(後略)

index > ライブラリ

Medical Care and Human Rights Network

- ▶ [患者とは何者か？～患者-医療者間の「せつなさ」と「幸福な関係」～](#)
- ▶ [MERSイベント 生命を育む思想](#)
- ▶ [HIV感染問題調査 3次報告](#)
- ▶ [HIV感染問題調査 2次報告](#)
- ▶ [HIV感染問題調査 1次報告](#)
- ▶ [血液事業部会 運営委員会 資料](#)

Medical Care and Human Rights Network

index > ライブラリ

薬害肝炎全国原告団

⑤ 薬害肝炎全国原告団

薬害肝炎とは？

原告団年表

資料集

リンク集

薬害肝炎とは？

C型肝炎とは？

C型肝炎とは、C型肝炎ウイルスの感染によって起こるウイルス性肝炎のことです。

肝炎は、肝臓の細胞が壊れて肝臓の働きが悪くなる病気です。肝炎のほとんどはウイルスの感染によって起こるウイルス性肝炎です。ウイルス性肝炎は、ウイルスの種類によって、A型肝炎、B型肝炎、C型肝炎などに区別されます。

かつては、肝炎には、伝染性肝炎(流行性)肝炎と、血液を介して感染する血清肝炎の2種類があると考えられており、前者がA型肝炎、後者がB型肝炎と呼ばれていました。ところが、1970年にB型肝炎ウイルスが発見されたことから、A型肝炎でも、B型肝炎でもない肝炎ウイルスが存在することが明らかになりました。そのため、1988年にC型肝炎ウイルスが発見されるまでは、C型肝炎は、「非A非B型肝炎」と呼ばれていました。

B型肝炎とC型肝炎は、A型肝炎と異なり、慢性化することが多く、肝硬変、肝がんなどの主な原因になります。

血液凝固因子製剤とは？

血液凝固因子製剤は、人の血液から作られる医薬品です。

人の血液中には、出血をしたときに血液を固めるのに必要な血液凝固因子という成分が、何種類も含まれています。「フィブリノゲン」や「第Ⅲ凝固因子」と呼ばれているのは、血液凝固因子の一種です。これらの血液凝固因子が欠けると、怪我をしたときや手術をしたときに出血が止まりにくくなります。その様な場合に、欠けている血液凝固因子を補充し、出血を止めるために使用されたのが、血液凝固因子製剤です。本来は、生まれつき血液凝固因子が欠けている先天性の病気に対する治療法として使用されてものですが、実際には、その有効性が明らかではない後天性の病気にも広く用いられていました。

薬害肝炎訴訟で問題となっているのは、「フィブリノゲン製剤」や「第Ⅲ凝固因子製剤」と呼ばれている血液凝固因子製剤です。これらの血液凝固因子製剤は、数千人から2万人以上もの供血者による血漿(けっしょう)をプールしたものを(プール血漿)から作られていたため、供血者の中に1人でも肝炎ウイルス感染者がいるとプール血漿全体が汚染されてしまう危険性がありました。そのため、1人ないし2人の供血者の血液から作られる血液製剤(クリオプレシピテート)や輸血に比べて、本格的に肝炎ウイルスに汚染される危険性の高いものでした。

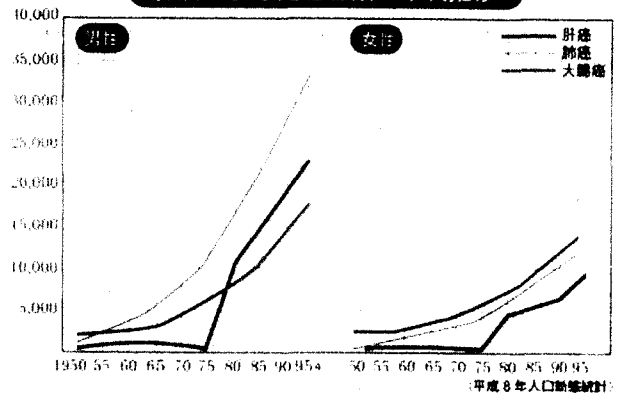
このことは、1960年代から指摘されており、1977年には、アメリカのFDA(食品医薬品局)が、フィブリノゲン製剤の承認を取り消しました。しかし、わが国では、被害の原因となったフィブリノゲン製剤(フィブリノゲン-ミドリ、フィブリノゲンHT-ミドリ)は、1964年から1988年ころまで、第Ⅲ凝固因子製剤(クリスマシンなど)は、1972年から1986年まで、販売されていたのです。

血液凝固因子製剤を使用する必要性はあったのでしょうか？

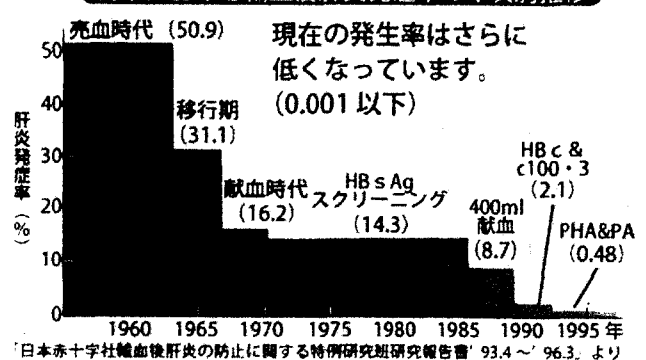
血液凝固因子製剤のような医薬品については、副作用の危険性があるからといって、ただちに製造・販売を禁止すべきだとははいえません。その副作用を上回るだけの有効性がある場合には、医薬品を使用する必要性が認められることもあるからです。

それでは、フィブリノゲン製剤や非加熱第Ⅲ因子製剤には、そのような必要性はあったのでしょうか。たしかに、先天性フィブリノゲン血症や先天性第Ⅲ因子欠乏症(血友病B)などの生まれつき血液凝固因子が欠けている病気には、血液凝固因子製剤を投与する必要性があったかもしれません。

肝臓による死亡者数の年次推移



日本における輸血後肝炎発症率の年次別推移



薬害肝炎全国原告団

[薬害肝炎とは?](#)

[原告団年表](#)

[資料集](#)

[リンク集](#)

[資料集](#)

原告団の活動

検証（再発防止）

[検証会議最終提言](#)

[薬害再発防止のための医薬品行政等の見直しについて\(最終提言\)](#)
[最終提言\(概要版\)](#)

[検証会議\(第1回～23回\)議事録・資料](#) [薬害肝炎事件の検証及び再発防止のための医薬品行政のあり方検討委員会](#)

[薬害教育に関する検討会・議事録・資料](#) [薬害を学び再発を防止するための教育に関する検討会](#)

恒久対策

[肝炎対策基本法](#)

[肝炎総合対策の推進](#)

[肝炎対策推進協議会・議事録・資料](#)

[各都道府県での医療費助成制度の広報状況\(平成22年4月1日\)](#)

[各都道府県における肝炎対策の現状\(平成20年12月\)](#)

[肝炎研究7カ年計画\(平成20年6月20日\)](#)

[肝炎対策予算の推移\(平成14年度～平成20年度\)](#)

[平成19年度肝炎対策予算\(概算要求81億円\)](#)

[平成20年度肝炎対策予算\(207億円\)](#)

[平成21年度肝炎対策予算\(概算要求213億円\)](#)

[平成22年度肝炎対策予算\(236億円\)](#)

[平成23年度肝炎対策予算\(概算要求244億円\)](#)

弁護団の活動

個別救済

[薬害肝炎救済法](#)

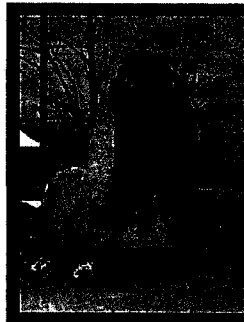
[全国弁護団相談窓口](#)

⑥ ヤコブ病サポートネットワークHP

ヤコブ病サポートネットワーク

ヤコブ病とは ヤコブ病(クロイツフェルト・ヤコブ病)についての説明です。一般的なヤコブ病に関しては、下記リンク先に詳しい情報が記されています。ご参照ください。以下、このホームページ上でのヤコブ病の記述は、「薬害ヤコブ病」と理解してください。

薬害根絶の碑 新聞記事へ 写真集へ



どうして こんな病気になったのだろう。
 どうして こんな悲惨な目に遭わなければならなかったのだろう。
 ヒト乾燥硬膜を移植されて、多くの人か亡くなりました
 残された家族の心には生涯癒えることのない傷を残しました。
 私たちは無念の思いで亡くなった人を偲ひ、また薬害ヤコブ病のように悲惨な被害を起こさないように願って、この碑を建てました。
 薬害ヤコブ病全国患者家族の会
 2003年3月23日建

一般的な「ヤコブ病」

難病情報センターのホームページ、神経筋難病情報サービスに詳細が掲載されています。

■ ヤコブ病とは

ヤコブ病の定義、症状、メカニズム、発症の原因、感染の危険性についての説明です。

■ ヤコブ病の構造

硬膜移植によるヤコブ病、Bブラウン社のずさんな製造、国の責任について記します。

■ 症例報告

症例報告1
 第1「全国調査研究班」報告例(合計43例)
 症例報告2
 第2「専門委員会」報告例(合計27例)

ヤコブ病サポートネットワーク

Home

Index Page

PART 2
 ヤコブ病の話

設立趣意書

Q&A

掲示板

相談窓口から

各種情報

写真による紹介

報道ニュース

リンク

賛助会員の募集

PART 1
 これまで

ヤコブ病とは

- ヤコブ病とは
- ヤコブ病の構造
- 症例報告

薬害ヤコブ病について

ふたかいのまみのページ

意見書など

ヤコブ病サポートネットワーク

- Home
- Index Pageへ
- PART ①
ヤコブ病の活
- 設立趣意書
- Q&A
- 掲示板
- 相談窓口から
- 各種情報
- 写真による紹介
- 報道ニュース
- リンク
- 賛同会員の募集
- PART ②
これまた
- ヤコブ病とは
- 薬害ヤコブ病について
- 新聞特集
- ヤコブ病の警鐘
- 失われたとき
- 家族の歩み
- 闘病記から
- 一般記事へ
- テレビ・ニュース
- よたかひの歩みのページ
- 意見書など

No1 ヒト由来製品 厳正な安全性を求め

薬害ヤコブ病訴訟は原告患者らの感染源を、脳外科手術を受けた際に移植された乾燥硬膜「ライオデュラ」と断定した。ライオデュラはドイツのB・ブラウン社が死者の脳硬膜を基に商品化し、日本でも四、五十万枚が使用されたとみられる。

人体や動物の組織から作られる薬品、医療用具は、ウイルスなどによる感染の恐れがつきまとう。B社は組織提供者の病歴を調べず、また硬膜の個別処理もしていなかったため、汚染を広げた責任がある、とも指摘された。

医療が問われている。バイオ技術の進展に伴い、人体組織を基にした医療用具の開発が進む。企業には「利益」とともに一層の「安全」が求められ、所管の厚生労働省は確実な情報の把握と迅速な対応を余儀なくされる。二十五日に和解の成立した薬害ヤコブ病訴訟は、医療を取り巻く危険な構図を浮き彫りにし、負の部分の厳しく指摘した。裁判所の突き付けた課題を、医療・薬事の現場に追った。(滋賀本社薬害取材班)

「ここからは私も入れません」。研究棟の三階のドアの前で、大須賀俊裕取締役は入室取材を拒んだ。白衣を着た研究者だけが照合機に指紋を合わせ、室内でエアシャワーも浴びて、やっと入っていく。

愛知県蒲郡市にあるジャパン・ティッシュ・エンジニアリング(J-TEC)の本社。大須賀取締役は「医薬品や医療用具の製造に求められている基準に基づき、製造過程は万全を期している」と説明する。

J-TECは自家培養皮膚の研究、開発にあたっている。医療機器メーカーのニデックや窯業のINAX、東海銀行などが出資し、一九九九年二月に設立された。

やけどや皮膚の腐食で一昨年には二千二百十三人が亡くなっている(厚生労働省調べ)。皮膚移植の効果が高いことは知られているが、皮膚の提供者は慢性的に不足し、スキンバンクの整備も遅れている。

J-TECでは患者本人から細胞を採る。約三週間かけて十センチ四方のシート状に培養する。本人の細胞を使うため拒絶反応がなく、画期的な医療用具として期待されている。切手大の皮膚を一平方センチに育てることも可能だという。

皮膚の培養は、大手コンタクトレンズのメニコンも手がける。共同研究にあたる愛知医科大学の横尾和久助教授は「病床前研究として、約三十人に自家培養表皮を移植した」。近く厚生労働省に臨床確認申請を出す。他人の細胞を使う同種(他家)培養の研究も盛んで、米国では既に商品化されている。

厚生労働省は二〇〇〇年十二月、人体組織に基づく医薬品の「品質及び安全性の確保に関する指針」と「使用に関する基本的考え方」を発表した。製造方法や原材料、品質管理を厳密に規定した。組織提供者の病歴を詳細に調べ、後に感染が発覚した場合、すぐに回収できるよう、製品がどの提供者から作られたかを記録し、十年間は保存するよう定めている。

「指針」の作成に携わった京都大再生医科学研究所の清水慶彦教授は言う。「臓器を再生する細胞を取り出して増殖させ、再び患部に戻して臓器を再生させるのが理想の再生医療だ。ほとんどの臓器が自ら再生細胞を持っているのが分かってきた。臓器移植は免疫抑制剤を飲み続けなければならないし、提供者も足りない。再生医学を育てていかないといけない」

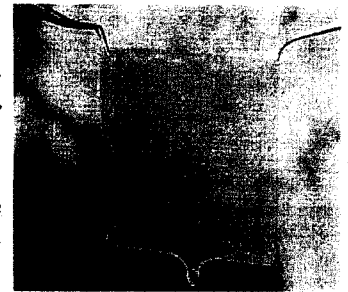
ヒト由来製品が医療現場にあふれる現実には避けられない。しかし、制度を厳しくしても、未知のウイルスの危険はつきまとう。六八年にライオデュラが販売された時点では、ヤコブ病の病原体の存在は分かっていなかった。「制度を作るだけでなく、関係する者がどれだけきっちりやれるか」。関係者が課題に挙げた言葉は一致する。

厚生労働省は今日五日、J-TEC社に培養皮膚の臨床試験を許可した。人体の生きた細胞を使った医療ビジネスは、既に軌道に乗っている。

No2 企業と良心 医療事故の報告怠る

薬害ヤコブ病訴訟は、乾燥硬膜を製造したドイツの製薬会社B・ブラウン社と日本の輸入販売会社ビー・エス・エス社の責任を問うなかで、企業として欠落していた倫理面でのさまざまな問題を浮き彫りにした。B社は病院の了解も得ず、死者の硬膜を死因や病歴を確認しないまま、解剖助手から不法に購入していた。一九七八年には硬膜の滅菌処理法がヤコブ病の病原体プリオンには無効なことが指摘されながら、対策を講じなかった。滅菌法は八七年に改善されたが、ビー社は在庫の危険な旧製品を日本で売り続け、被害を拡大させた。

手術前。生後三カ月の男の子はいつになく穏やかな表情で、母の腕に抱かれていた。「大丈夫だからね。もっと元気になれるんだよ」



患者本人の細胞から培養した表皮 (J-TEC社提供)



患者本人の細胞から培養した表皮 (J-TEC社提供)

(後略)

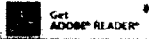
薬害って何だろう?

薬害を考えるにあたって

教材印刷用PDF

検討会資料等

主な関連サイト

PDFファイル
閲覧について  Get Adobe Reader
PDFファイルを見るためには、Adobe Reader
というソフトが必要です。Adobe Readerは無
料で配布されていますので、上記のアイコンを
クリックしてダウンロードしてください。

厚生労働省医薬食品局では、平成22年7月から、文部科学省の協力を得て、「薬害を学び再発を防止するための教育に関する検討会」を開催し、中学3年生を対象とした薬害を学ぶための教材についての検討を行いました。様々な方からご意見を伺いながら検討を行い、平成23年3月に本教材が完成しました。

本教材は、「薬害」と呼ばれている医薬品等による健康被害を知るとともに、その発生の過程や社会的な動き等を学ぶことを通じて、今後、同様の被害が起こらない社会の仕組みの在り方等を考えることを目的としており、主に社会科(公民分野)で活用されることを想定しています。

本サイトは、教材をより有効にご使用いただくための参考資料を集めたものですので、是非ご活用ください。

厚生労働省医薬食品局総務課
医薬品副作用被害対策室

薬害って何だろう?



[P1~P2](#) [P3~P4](#) [P5~P6](#) [P7](#)

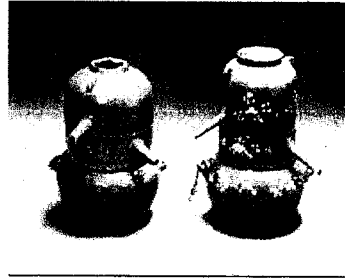
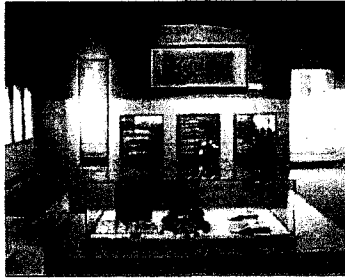
[厚生労働省トップに戻る](#)



明薬資料館は、創立者恩田重信(剛堂)先生の偉業を記念して設立されました。

剛堂先生は、明治35年、薬学の啓蒙・普及と医薬分業を旗印に、本学の前身である東京薬学専門学校を創立、更に、明治39年日本初の女子薬学校である東京女子薬学専門学校を設立して薬剤師の養成につとめ、生涯を通じてわが国の薬学教育に多大な貢献をされました。

収蔵資料の内容は、剛堂先生関連資料をはじめ、江戸時代から続いた薬舗に伝わる製薬道具などの薬業資料を集めた「大原薬業資料」、および貴重な生薬標本と薬学関係資料などで、現在、その一部を展示して一般に公開しています。館内には、常設展示室と集会室が設けられ、集会室では所蔵ビデオの視聴ができます。



展示内容について

展示内容は、以下のとおり、主題別に展示しています。

なお、当ホームページに展示資料の一部を公開していますが、作成途中のデータベースを利用しているため、当面は画像のみの紹介にとどめ、解説などは今後漸次入力していく予定です。

恩田重信(剛堂)先生関係資料

薬学教育者として、わが国の薬学教育と薬学普及に大きな足跡を残された、本学創立者恩田重信(剛堂)先生の遺品の数々を展示しています。

明治薬科大学の歩み

本学の前身である東京薬学専門学校、及び東京女子薬学専門学校から現在の明治薬科大学に至るまでの、本学の歴史及び大学関係資料を展示しています。

大原薬業資料

本学卒業生の大原紋三郎氏が自宅内に開設されていた「大原薬業資料館」の資料を、母校に寄贈されたものです。氏の家業であった薬舗開業(宝暦5年(1755)3月)以来の薬業資料を集めたもので、当時の製薬道具や豪華な薬看板、売薬関連用品などを展示しています。

薬学資料

旧型の実験器具類や世界の薬学・医学・化学関係の古典および日本の医学書の古典などを展示しています。

生薬資料

一角・犀角等の動物生薬や、大黃・甘草等の植物生薬を展示しています。

その他の資料

[明治薬科大学学位論文]

学位論文(修士・博士・論文博士)を1号から収蔵しています。閲覧希望の方は事務室に申し込んでください。

学位論文一覧は[ここをクリック](#)

⑨ お薬の歴史資料館

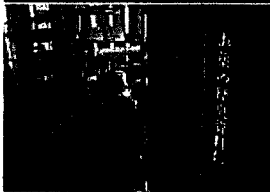
長崎大学 薬学部

H O M E

School of Pharmaceutical Sciences

History Museum of Medicine

お薬の歴史資料館



CONTENTS

薬の歴史

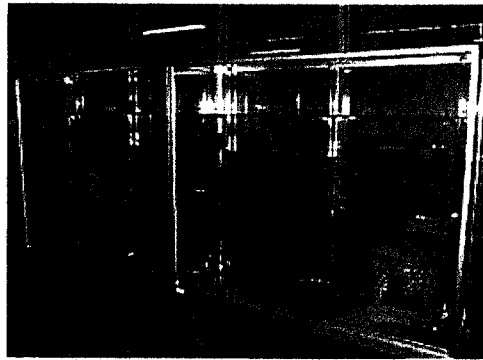
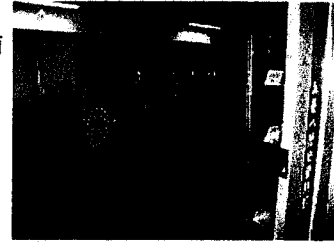
- ▶ TOP
- ▶ 概要
- ▶ 所蔵資料

ホーム>薬の歴史>お薬の歴史資料館>概要

■ 概要

長崎大学薬学部は、2000年に日蘭交流400周年を迎えるにあたり、プロジェクトチームを組み、長崎出島を中心とした長崎薬学史を調査研究し、400周年の記念行事として「出島のくすり」展覧会を2000年に開催した。展示内容や長崎薬学史の調査結果は、「出島のくすり」、「出島の科学」として、九州大学出版会より刊行されている。このたび、1865年に開業した老舗の片峰薬局(長崎市船大工町)で、実際に使用・保存されていた百味筆筒や掛看板などの貴重な歴史的資料の寄贈を受けて、本学所蔵の資料と併せて展示するために、「お薬の歴史資料館」を2006年に開設した。本資料館は、来学された方々にも広く公開している。なお、本資料館に収めきれない資料は、柏葉会館に展示してある。

お薬の歴史資料館は薬学部講義棟の2階にあり、普段はリフレッシュルームとして利用されている。百味筆筒や掛看板などの歴史的資料に囲まれて、学生が勉学に励んでいる。無線LANも整備されており、学生はインターネット情報検索やeラーニングに活用している。



お薬の歴史資料館の内部

「出島のくすり」展覧会で実演された薬研やらんびきなど、薬に関する貴重な資料が展示されている。



百味筆筒

江戸時代末期～明治初期の作品。薬屋が薬種を保管するために用いた筆筒。



人と薬の
あゆみ



薬草に
親しむ

内藤記念くすり
博物館のご案内



タマてわかる
お薬のはなし



くすりの博物
トップページ

内藤記念くすり博物館

Naito Museum of Pharmaceutical Science and Industry

内藤記念くすり博物館は、わが国初のくすりに関する総合的な資料館として、1971年6月エーザイ株式会社川島工園内に開設されました。くすりに関する収蔵資料65,000点、収蔵図書62,000点のうち約2,000点を展示し、医学・薬学の歴史、健康科学に関する知識の普及、特にくすりの正しい使い方について社会の理解を得るための活動を続けています。

企画展「病まざるものなし～日本人を苦しめた感染症・病気 そして医家～」
開催中(2011年4月28日(木)～2012年3月25日(日))

QTムービーを見る(HTML)



館長挨拶

トピックス

イベント

- 植物勉強会
- 栽培教室
- 楽しい自由研究
- その他
- 薬草友の会フェア
- 植物画講座
- 企画展

ご利用案内

- 開館時間・休館日・入館料・所在地・TEL・FAX
- バリアフリー
- 開催日カレンダー
- アクセス・駐車場
- 映画・工場見学
- 食事
- 周辺ガイド

館内ガイド

- ロビー・展示館
- 図書館
- 図書検索
- 収蔵品デジタルアーカイブ
- 薬用植物園
- エーザイコーナー
- 認知症に関する情報スペース

出版物・販売物



Quick Time使用コンテンツをご覧いただくには、Quick TimePlayer(無料)が必要です。左記のAppleのサイトからインストールできます。
※「Quick Time」はアップル社の商標または登録商標です。

→ English サイト内検索

くすりの博物館

リフレクティブな展示の工夫から「楽しく・よりわかりやすく」をモットーに、日本の薬史や文化についての情報を発信しています。



最新のイベントをチェックしよう!

2011年4月28日(木)～2012年3月25日(日)



薬と健康なるほどヒストリー
—— yomiDr.ヨミドクターブログ ——

近代化産業遺産認定コレクションのご紹介

くすりについて知ろう!



人と薬のあゆみ

原料となる医薬品の歴史



薬草に親しむ

植物画と写真・カレンダー・植物の話



タマでもわかるお薬のはなし

研究～生産、正しい服用法を知る旅!



もうひとつの平薬展覧

薬師・学生員の日ラッパと共闘の企画

What's New

6月17日 薬草コラム「梅と紫蘇」

6月10日 館長コラム「博物館の知られざる? 展示品「モテる男の十条件」」

5月27日 2011年6月～8月分薬草壁紙カレンダー

薬草壁紙
カレンダー

2011年6月～8月掲載

おすすめ



綺麗な妙薬
～健やかな美と薬を求めて～
New!



江戸に学ぶ
からだと養生



くすりの夜明け



薬と秤



遊ぼう! 動かそう!
中野コレクション



収蔵品デジタルアーカイブ

内閣記念くすり博物館の施設情報・ご利用案内です。
及平薬各館(厚労省)開館時間!

内閣記念くすり博物館のご案内

博物館に行ってみよう!

イベント

図書検索

楽しい自由研究

くすり博物館だより(PDF)

出版物・販売物

規定と手続き

Topics

くすり博物館だより VOL.65を掲載しました(2011年6月3日)

近代化産業遺産認定コレクションのご紹介を追加しました(2010年12月24日)

yomiDr.で「薬と健康なるほどヒストリー」の掲載を開始しました(2010年5月24日)

出版物・販売物「綺麗な妙薬～健やかな美と薬を求めて～」を追加しました(2010年5月18日)

English is here.

→ご意見ご感想 →著作権について →エーザイ株式会社

Copyright (C) 1996-2011 Eisai Co., Ltd. All rights reserved.

医師から処方された薬(医療用医薬品)
の説明書(添付文書)検索はこちら

医薬品名
(販売名または一般名)

ご利用の
ヒント
Click

初めてのページを
利用する際には
必ずお読みください

検索

その他の検索は
こちら →

医療用医薬品
添付文書情報

医療機器
添付文書情報

一般用医薬品
添付文書情報

体外診断用医薬品
添付文書情報

患者向医薬品ガイド
のしおり

医薬品関連情報
(医療関係者向け)

医療機器関連情報
(医療関係者向け)

一般の皆様向け情報

おまけの医療機器相談

医薬品医療機器情報配信
サービス(PMDAメディアナビ)

医薬品作成



NEW マイ医薬品集作成サービス 始まりました! クリック

アクセスランキング

- 1 医療用医薬品の添付文書情報
- 2 医薬品回収
- 3 一般用医薬品の添付文書情報
- 4 医療機器回収
- 5 医療機器の添付文書情報
- 6 医薬品・医療機器等安全性情報
- 7 新薬の審査報告書等
- 8 DSU(医薬品安全対策情報)
- 9 使用上の注意の改訂(医薬品)
- 10 医薬品・医療機器に関連する医療安全対策通知

新着情報

- 医薬品** [平成23年7月7日]
クラス回収
該当回収品目「照射赤血球濃厚液-LR(日赤)」
- 医薬品** [平成23年7月5日]
使用上の注意の改訂指示(医薬品関連情報)
平成23年7月5日付で厚生労働省より発出。
- 医薬品
医療機器** [平成23年6月29日]
医薬品・医療機器等安全性情報 No.280
厚生労働省より発出。
- 医薬品
医療機器** [平成23年6月28日]
「医療安全情報」の「医薬品・医療機器に関する医療安全対策」に平成
23年6月23日付通知「医療事故情報収集等事業第25回報告書の公表につ
いて」を掲載しました。
- 医薬品
医療機器** [平成23年6月27日]
2週間より前の新着情報はこちら >

お知らせ

- 医薬品** [平成23年6月20日]
「マイ医薬品集作成サービス」を開始しました。
- 製剤
医薬品
医療機器** [平成23年3月2日]
「医薬品医療機器情報配信サービス(PMDAメディアナビ)」に「PMDAメディア
ナビリンク用バナー集」の掲載を開始しました。
- 製剤
医薬品
医療機器** [平成23年1月26日]
「医薬品医療機器情報配信サービス」の愛称が「PMDAメディアナビ」に決定し
ました。
- 製剤
医薬品
医療機器** [平成22年11月15日]
「承認情報(医薬品・医薬部外品)」及び「承認情報(医療機器)」に検索ペー
ジの掲載を開始しました。

その他のお知らせはこちら >

医療関係者向け 医薬品・医療機器関連情報

医薬品関連情報

- ▶ 医薬品の適正使用に関するお知らせ
- ▶ 添付文書情報(医療用医薬品)
- ▶ 添付文書情報(一般用医薬品)
- ▶ 医療用医薬品の問合せ先情報
- ▶ 副作用が疑われる症例報告に関する情報
- ▶ 緊急安全性情報(ドクターレター)
- ▶ 医薬品・医療機器等安全性情報(厚生労働省発行)
- ▶ 医薬品安全対策通知
- ▶ 使用上の注意の改訂情報
- ▶ 厚生労働省発表資料(医薬品等関連)
- ▶ DSU(医薬品安全対策情報)
- ▶ 患者向医薬品ガイド
- ▶ 重篤副作用疾患別対応マニュアル(医療関係者向け)
- ▶ 保険適用される公知申請品目に関する情報について
- ▶ 承認情報(医薬品・医薬部外品)
- ▶ 医療用医薬品品質情報
- ▶ ジェネリック医薬品品質情報検討会
- ▶ 回収情報(医薬品)
- ▶ 医療安全情報
- ▶ 医薬品安全対策の新たな事業・調査など

医療機器関連情報

- ▶ 添付文書情報(医療機器)
- ▶ 不具合が疑われる症例情報
- ▶ 緊急安全性情報(ドクターレター)
- ▶ 医薬品・医療機器等安全性情報(厚生労働省発行)
- ▶ 機器安全対策通知
- ▶ 厚生労働省発表資料(医療機器関連)
- ▶ 承認情報(医療機器)
- ▶ 回収情報(医療機器)
- ▶ 医療安全情報
- ▶ 新たな安全対策の取り組み(医療機器関連)

体外診断用医薬品添付文書情報

- ▶ 添付文書情報(体外診断用医薬品)

▶ 医療機関報告のお願い
▶ 企業の皆様へ
▶ 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震関連情報

一般の皆様向け

禁忌
Click
医療用医薬品の禁忌情報

副作用
Click
医療用医薬品の副作用情報

**一般の方からの
医薬品の副作用報告**
厚生労働科学研究へ
のご協力をお願いします。

研究目的で一般の方からの副作用報告を受
付けています。
調査にご協力いただける方はこちらをクリ
ック(外部リンク)
当調査のチラシはこちらから
ダウンロードいただけます(外部リンク)

一般の皆様へ
ホームページで提供している情報をご
利用される前に必ずお読み下さい。

患者向医薬品ガイド
医療用医薬品の正しい理解と、重大な
副作用の早期発見などに役立ててい
たために提供するものです。

おくすりQ&A
比較的多く寄せられた消費者からの質
問及びその回答や医薬品に関して守っ
ていただきたい一般的な情報を掲載して
います。

**重篤副作用疾患別対応
マニュアル(一般の皆様向け)**
重篤度などから判断して必要性の高い
副作用について、患者さんや医療関係
者などが活用する初期症状、治療法、
判別法などを包括的にまとめたもの
です。

医療機器Q&A
比較的多く寄せられた消費者からの質
問及びその回答や医療機器に関して
守っていただきたい一般的な情報を掲載
しています。

くすりの説明文書検索
(一般用医薬品添付文書検索)
消費者が、医師の処方によらず、個人
の判断で薬局・薬店で買うことができる
一般用医薬品の説明書(添付文書情報)
の検索のページです。

**おくすり相談・医療機器相談
窓口のご案内**
電話でお答えする、おくすり相談・医療
機器相談のご案内や、都道府県のおく
すり相談窓口の情報を掲載しています。

**副作用救済給付の
決定に関する情報**
副作用救済給付の実態の理解と副作用
救済制度の周知を図るとともに、この
救済制度をより多くの方々に活用して
いただくため、副作用救済給付の決定に
ついて、その内容を公表するものです。

PMDA医療安全情報

PMDA
医療安全情報
PMDA
医療安全情報
PMDA
医療安全情報

インシデント情報の取扱いの注意について

POINT

① 医療安全情報の取扱い

② 医療安全情報の取扱い

③ 医療安全情報の取扱い

④ 医療安全情報の取扱い

⑤ 医療安全情報の取扱い

⑥ 医療安全情報の取扱い

⑦ 医療安全情報の取扱い

⑧ 医療安全情報の取扱い

⑨ 医療安全情報の取扱い

⑩ 医療安全情報の取扱い

⑪ 医療安全情報の取扱い

⑫ 医療安全情報の取扱い

⑬ 医療安全情報の取扱い

⑭ 医療安全情報の取扱い

⑮ 医療安全情報の取扱い

⑯ 医療安全情報の取扱い

⑰ 医療安全情報の取扱い

⑱ 医療安全情報の取扱い

⑲ 医療安全情報の取扱い

⑳ 医療安全情報の取扱い

㉑ 医療安全情報の取扱い

㉒ 医療安全情報の取扱い

㉓ 医療安全情報の取扱い

㉔ 医療安全情報の取扱い

㉕ 医療安全情報の取扱い

㉖ 医療安全情報の取扱い

㉗ 医療安全情報の取扱い

㉘ 医療安全情報の取扱い

㉙ 医療安全情報の取扱い

㉚ 医療安全情報の取扱い

㉛ 医療安全情報の取扱い

㉜ 医療安全情報の取扱い

㉝ 医療安全情報の取扱い

㉞ 医療安全情報の取扱い

㉟ 医療安全情報の取扱い

㊱ 医療安全情報の取扱い

㊲ 医療安全情報の取扱い

㊳ 医療安全情報の取扱い

㊴ 医療安全情報の取扱い

㊵ 医療安全情報の取扱い

㊶ 医療安全情報の取扱い

㊷ 医療安全情報の取扱い

㊸ 医療安全情報の取扱い

㊹ 医療安全情報の取扱い

㊺ 医療安全情報の取扱い

㊻ 医療安全情報の取扱い

㊼ 医療安全情報の取扱い

㊽ 医療安全情報の取扱い

㊾ 医療安全情報の取扱い

㊿ 医療安全情報の取扱い

**PMDAの事業については、
こちらをご覧ください。**

**医薬品医療機器総合機構
ホームページ**
Click

**医薬品医療機器
情報配信サービス**

健康被害救済制度

WEB型アンケート

サイト内検索

ご利用について

お問い合わせ

サイトマップ

このサイトではPDFを使用しています。ご
覧になる場合はAdobe Reader(無償ソフト)
が必要です。

Get Adobe
Reader

効能効果の対応標準病名

ホーム > 一般の皆様向け > 患者向医薬品ガイド

患者向医薬品ガイド

医師及び歯科医師が処方する医薬品に添付されている情報

○ [医療用医薬品の添付文書情報\(検索ページ\)](#)

患者向医薬品ガイドのご利用に関する注意事項

患者向医薬品ガイドを参考にされる場合には、以下のことにご注意ください。

- 患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために提供するものです。
- したがって、医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。
- 医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。
- ご不明な点などありましたら、患者向医薬品ガイド末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。さらに詳しい情報として、「[医療用医薬品の添付文書情報](#)」に添付文書情報が掲載されています。
- 次の場合を除き、患者向医薬品ガイド提供製薬企業に無断で複製、転載、頒布する等の行為を禁じます。
 - 自らが使用することを目的とする場合
 - 医療関係者が、患者さんやその家族の方などに薬の説明をするために使用する場合
- 患者向医薬品ガイドはPDFで提供されています。PDFファイルを見るには最新版のAdobe Readerが必要です。同アプリケーションは、[Adobe社のホームページ](#)より無料でダウンロードできます。PDFファイルの表示や、Adobe Readerのトラブルについては、Adobe社のサポートデータベースをご参照ください。
- [患者向医薬品ガイド 関連行政通知等](#)

患者向医薬品ガイド一覧

販売名	薬効分類名	企業名
PPSB-HT静注用200単位「ニチヤク」/PPSB-HT静注用500単位「...	血液製剤類	製造販売元/日本製薬株式会社 販売/武田薬品工業株式会社
〔東洋〕貫連解毒湯エキス細粒	漢方製剤	製造販売元/株式会社 東洋薬行
〔東洋〕小柴胡湯エキス細粒	漢方製剤	製造販売元/株式会社 東洋薬行
〔東洋〕清心瀉子飲エキス細粒	漢方製剤	製造販売元/株式会社 東洋薬行
〔東洋〕大柴胡湯エキス細粒	漢方製剤	製造販売元/株式会社 東洋薬行
〔東洋〕半夏瀉心湯エキス細粒	漢方製剤	製造販売元/株式会社 東洋薬行
〔東洋〕補中益気湯エキス細粒	漢方製剤	製造販売元/株式会社 東洋薬行
〔東洋〕防風通聖散料エキス細粒	漢方製剤	製造販売元/株式会社 東洋薬行
IFNβモチダ注射用100万単位 /IFNβモチダ注射用300万...	その他の生物学的製剤	製造販売元/持田製薬株式会社
JPS貫連解毒湯エキス顆粒〔調剤用〕	漢方製剤	製造販売元/ジェーピーエス製薬株式会社
JPS乙字湯エキス顆粒〔調剤用〕	漢方製剤	製造販売元/ジェーピーエス製薬株式会社
JPS柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒〔調剤用〕	漢方製剤	製造販売元/ジェーピーエス製薬株式会社
JPS柴胡桂枝湯エキス顆粒〔調剤用〕	漢方製剤	製造販売元/ジェーピーエス製薬株式会社
JPS小柴胡湯エキス顆粒〔調剤用〕	漢方製剤	製造販売元/ジェーピーエス製薬株式会社
JPS小青竜湯エキス顆粒〔調剤用〕	漢方製剤	製造販売元/ジェーピーエス製薬株式会社
JPS大柴胡湯エキス顆粒〔調剤用〕	漢方製剤	製造販売元/ジェーピーエス製薬株式会社
JPS麦門冬湯エキス顆粒〔調剤用〕	漢方製剤	製造販売元/ジェーピーエス製薬株式会社
JPS麦門冬湯エキス顆粒〔調剤用〕	漢方製剤	製造販売元/ジェーピーエス製薬株式会社 発売元/大杉製薬株式会社
JPS半夏瀉心湯エキス顆粒〔調剤用〕	漢方製剤	製造販売元/ジェーピーエス製薬株式会社
JPS補中益気湯エキス顆粒〔調剤用〕	漢方製剤	製造販売元/ジェーピーエス製薬株式会社
JPS防風通聖散料エキス顆粒〔調剤用〕	漢方製剤	製造販売元/ジェーピーエス製薬株式会社

ホーム > 一般の皆様向け > 重篤副作用疾患別対応マニュアル(一般の皆様向け)

重篤副作用疾患別対応マニュアル(一般の皆様向け)

- 患者さんや患者の家族の方に知っておいて頂きたい副作用の概要、初期症状、早期発見・早期対応のポイントをできるだけわかりやすい言葉で記載しています。
- 医療関係者の皆様におかれましては、治療法・判別法等について併せてこちらをご覧ください。
- 厚生労働省が平成17年度から開始した「重篤副作用総合対策事業」により作成されております。
- 作成されたマニュアルは順次、情報提供ホームページにて公開いたします。
- 重篤副作用疾患別対応マニュアルはPDFで提供されています。
PDFファイルを見るには最新版の Adobe Reader が必要です。同アプリケーションは、Adobe 社のホームページより無料でダウンロードできます。PDFファイルの表示や、Adobe Reader のトラブルについては、Adobe 社のサポートデータベースをご参照ください。

年月日	部位・領域	副作用名	症状
平成21年5月25日	心臓・循環器	㊦ うっ血性心不全	「動くと息が苦しい」、「疲れやすい」、「足がむくむ」、「急に体重が増えた」、「咳とピンク色の痰」
平成21年5月25日	心臓・循環器	㊦ 心室頻拍	「めまい」、「動悸」、「胸が痛む」、「胸部の不快感」、「意識消失」、「失神」、「けいれん」
New 平成23年4月28日	泌尿器	㊦ 出血性膀胱炎	「尿が赤味を帯びる(血液が混ざる)」、「尿の回数が増える」、「排尿時に痛みがある」、「尿が残っている感じがする」
平成21年5月25日	泌尿器	㊦ 尿閉・排尿困難	「おしっこがしたいのに出ない」、「おしっこの勢いが弱い」、「おしっこをしている間に何度もとぎれる」、「おしっこが出るまでに時間がかかる」、「おしっこ出すときにお腹に力を入れる必要がある」、「おしっこをしたあとにまだ残っている感じがする」などがみられ、これらの症状が急に強く自覚されたり、持続したりする。
New 平成23年4月28日	骨	㊦ 特発性大腿骨頭壊死症	「大腿骨の付け根あたりに痛みがある」、「膝あるいは臀部あたりに痛みがある」
平成21年5月25日	骨	㊦ 骨粗鬆症	「身長が2cm 以上低下した」、「背中が丸くなった」 また、以下の項目は骨粗鬆症の危険因子ですので、該当する方は専門医への受診をおすすめします。 「過去に背骨、大腿骨の付け根(股関節)、骨盤、手首、肩などに骨折を生じたことがある」「経口ステロイド薬を毎日、3か月以上使用している。あるいは3か月以上使用予定である。」「経口ステロイド薬を使用していて、背中や腰の痛み、大腿骨の付け根の痛みがある。下肢のしびれや、下肢に力はいりづらいことがある」
平成21年5月25日	口腔	㊦ ビスホスホネート系薬剤による顎骨壊死	「口の中の痛み、特に抜歯後の痛みがなかなか治まらない」、「歯ぐきに白色あるいは灰色の硬いものが出てきた」、「あごが腫れてきた」、「下くちびるがしびれた感じがする」、「歯がぐらついてきて、自然に抜けた。」
平成21年5月25日	口腔	㊦ 薬物性口内炎	「高熱(38℃以上)」、「目の充血」、「口の中やくちびるのただれ」、「のどの痛み」、「皮ふが広い範囲にわたり赤くなる」
平成21年5月25日	口腔	㊦ 抗がん剤による口内炎	「口のなかの痛み・出血・熱いものや冷たいものがしみる」、「口の乾燥、口のなかか赤くなったり腫れる」、「口が動かしにくい」、「ものがのみこみにくい」、「味がかわる」
New 平成23年4月28日	感覚器(口)	㊦ 薬物性味覚障害	「味を感じにくい」、「嫌な味がする」、「食べ物の味が変わった」「食事がおいしくなくなった」
New 平成23年4月28日	感覚器(眼)	㊦ 角膜混濁	「目のかすみ」、「充血」、「異物感」、「まぶしさ」
平成21年5月25日	感覚器(眼)	㊦ 網膜・視路障害	「視力が下がる」、「近くのものにピントが合いにくい」、「色が分かりにくくなる」、「暗くなると見えにくくなる」、「視野が狭くなる」、「視野の中に見えない部分がある」、「光りが見える」、「ものがゆがんで見える」がみられ、その症状が持続あるいは急激に悪くなる。
平成21年5月25日	感覚器(眼)	㊦ 緑内障	・急激に発症する場合: 急激に「目の充血」、「目の痛み」、「目のかすみ」、「頭痛・吐き気」を生じる。遠視眼、中高年女性に発症しやすい。 ・慢性に進行する場合: 初期には症状はあっても

(後略)

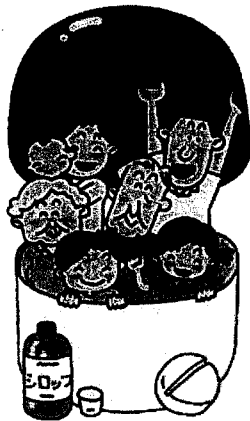
ホーム > 一般の皆様向け > おくすりQ&A

おくすりQ&A

この“くすり相談Q&A”をごらんになる方へ

当機構のくすり相談室では日々、一般の皆様方から多くのご相談を受けています。ここではその中から、比較のお問い合わせの多いものを選び回答と併せて掲載しました。回答の内容はあくまでも一般的なもので、おくすりの種類や飲む(使う)人によっては、当てはまらないこともありますので、ご注意ください。

なおご自身のおくすりについてわからなくなったり心配になった時には、その都度医師や薬剤師に確認するようにしましょう。

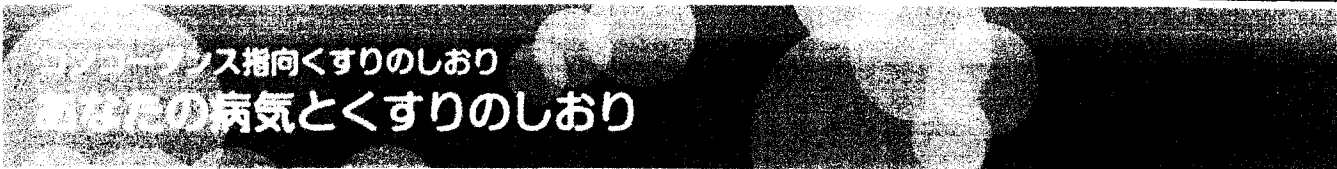


知っておきたい薬のはなし

- Q1 医師が処方するくすりと市販のくすりはどのようにちがうのですか？
- Q2 服用(使用)中は車の運転をしてはいけなくすりがあるそうです。何故ですか？
- Q3 くすりの使用中に車の運転をしていいかどうかはどうしたらわかりますか？
- Q4 医師から解熱鎮痛薬が処方されましたが、症状がおさまりました。家族が発熱したので、これを服用させてもいいですか？
- Q5 処方されたくすりの詳しい情報がほしいのですが。
- Q6 一般用医薬品を使用する場合、どんなことに注意したらよいですか？
- Q7 一般用医薬品でも、副作用はありますか？
- Q8 赤ちゃんに医師から処方された粉薬を飲ませるよい方法を教えてください。
- Q9 医師から処方されたくすり(医療用医薬品)を使用する場合、どんなことに注意したらよいですか？
- Q10 今まで飲んでいた錠剤が、同じ成分で水なしで飲める錠剤(口腔内崩壊錠(こうくうないほうかいじょう))に変更になりました。くすりの効果に差はないのでしょうか。

ジェネリック医薬品

- Q1 後発医薬品(ジェネリック医薬品)ってなんですか？
- Q2 今飲んでいるくすりをジェネリック医薬品に変更したい時はどうしたらいいですか？
- Q3 ジェネリック医薬品についても医薬品副作用被害救済制度は適用されますか？
- Q4 国の取り組みとして始まった、ジェネリック医薬品の品質に関する検討会の内容は、公開されていますか？



トップページ 小児喘息Q&A 喘息薬リスト

小児喘息

- はじめに
- お母さん、一人で悩まないで
- 小児喘息本編
- 第1章 「喘息」ってどんな病気？
- 第2章 診察と検査
- 第3章 喘息の治療
- 第4章 発作を起こしたときの対応
- 第5章 セルフケア(自分で管理する)
- 第6章 喘息のない子どもたちと同じような生活をおくるために
- 用語集
- アレルギー支援団体の紹介
- アレルギー関連 診療ガイドラインの紹介

薬剤リストでの検索
項目選択

検索 クリア

小児喘息治療薬リスト

- 1 「気管支喘息」の原因療法に用いるもの
- 2 「気管支喘息」の対症療法に用いるもの
- 3 「気管支喘息」の随伴症状を抑えるもの



商品名索引検索

検索

クリア

(留意点)

1. 1. 編纂は、平成22年6月時点での状況を下に行っている。
2. 2. 商品名は、有効成分(一般名)とその含量・剤形(規格)ごとに
 - a. (i) 先発医薬品のアイウエオ順
 - b. (ii) 後発医薬品のアイウエオ順に並べている。なお、(i)、(ii)のそれぞれに薬価に違いがあっても考慮していない。
3. 3. 商品名のうち、平成22年 月で使用が認められなくなるものは載せていない。
4. 4. 先発医薬品とは、原則として、日本で最初に発売(薬価基準に収載)された医薬品、俗に新薬という。
5. 5. 後発医薬品とは、新薬の特許が切れた後に発売される医薬品をいう。俗にジェネリック医薬品という。

参考資料 小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2008

参考資料 家族と専門医が一緒に作った小児ぜんそくハンドブック 2008

Copyright © 2008 RAD-AR Council, Japan. All Rights Reserved.

くすり教育 担当者のための教材サイト

& 一般の方にも役立つくすり教育サイト

HOME

Q&A

お問い合わせ

ログイン
新規ユーザー登録

指導にあたって

教材

お役立ち情報BOX

一般の方へ

ホーム > 一般の方へ > 知っておきたい! くすりの基本

一般の方へ

知っておきたい!
くすりの基本

→ 一般の方への最新情報

知っておきたい! くすりの基本

「知ってる? 常識?! おくすりクイズ」



ダイジェスト動画 (約3分間) 3.7MB
完全版動画 (約14分間) 56.7MB

あれ! そうだったの?! くすりの基礎知識を、意外と知らずに飲んでいるものです。この動画では、くすりを薬局で受け取るときの注意点から、くすりってそもそも何するの? どうして1日に飲む回数が決められているの? 注意することは?などを、クイズ形式で考えていきます。このサイトのキャラクター達も大活躍します。

完全版(14分)とダイジェスト版(3分)を掲載しています。授業等で流すには画像が荒いため、ご要望の方は事務局までお知らせください。

実費にてお分けいたします。

自分の健康は自分で守る「セルフメディケーション」



紹介動画 (約6分間) 7.2MB

自分の体の状態が悪くなったとき、自分自身が最初にその変化に気付きます。「病気がなったとき、怪我をしたとき、今すぐに何をすればよいのか」を考え、症状に合った対応ができることが大切です。この自ら判断し、自ら対応するというセルフメディケーションの考え方を理解する必要があります。

ここで紹介する動画は短時間で「セルフメディケーション」を理解できるように、6分間のショートストーリーにまとめたものです。(原作は日本OTC医薬品協会が作成:21分)。

「くすりの授業」のシナリオ組み立ての参考には是非視聴下さい。

なお、最近「セルフメディケーション」という考え方がクローズアップされていますがそれは次のような社会環境の変化によるものと考えられます。

- 政府は高齢化社会の到来により増大している医療費を抑制する必要がある。
- 健康に対する意識が高まり「自分の健康は自分自身で守る」考え方の人が増えている。
- 医薬品を薬局以外の小売店でも買えるようになり、自分の症状に合ったくすりやくすりの用い方を自分で判断しなければならない機会が増えた。
- 健康や医療に関する情報がメディアにあふれ、本当に必要な正しい情報を見きわめる必要がある。

もっと詳しく「セルフメディケーション」のことを知りたい方は「日本OTC医薬品協会」のホームページを参照下さい。

日本OTC医薬品協会: www.jsmi.jp/



gooヘルスケア

ヘルスケア検索 病院検索 ウェブ検索

家庭の医学 | くすり検索 | 病院検索 | 健康コラム | ヘルシーウーマン | とっておきレシピ | 健康ブログ

ヘルスケア > くすり検索

くすり検索

8,000以上の銘柄から薬の情報を検索できます。

キーワードでさがす

キーワードを入力してください。製品名、識別コード、メーカー名を指定できます。

例) アミノメルク

検索

・ 製品名 識別コード [識別コードとは?] メーカー名 [一覧] (別ウインドウ表示)

種類 すべて 剤形・用途 すべて

効能 すべて

くすり検索の使い方

- ➡ [検索のしかた](#)
- ➡ [検索結果の見方](#)
- ➡ [海外評価の説明](#)
- ➡ [妊娠時服用にあたっての薬剤分類の見方](#)
(プレグナンシー・カテゴリの説明)

50音やアルファベットからさがす

検索する薬の最初の1文字をお選びください。

効能から探す(内服薬)

痛み・熱の薬 中枢神経用薬剤 心臓疾患用剤 血圧改善用剤
 その他の循環器系薬剤 呼吸器系薬剤 胃腸疾患用薬剤
 肝・膵・胆道・痔疾患用剤 ビタミン・アミノ酸・ミネラル・血液疾患用剤
 女性専科の薬 内分泌疾患用剤 皮膚科用薬剤・泌尿器科用薬剤
 その他の薬剤 抗生物質 抗菌製剤・抗結核薬

製品名でさがす

あ い う え お か き く け こ さ し す せ そ
 た ち つ て と な に ぬ ね の は ひ ふ へ ほ
 ま み む め も や ゆ よ ら り る れ ろ わ

識別コードでさがす

A B C D E F G H I J K L M N O
 P Q R S T U V W X Y Z 0 1 2 3

(後略)



緊急！夏ダイエット特集



gooダイエット

トピックス

- おすすめ 救命・応急手当の一覧
- おすすめ 本当に効果のでるステップ

おすすめコンテンツ

特集

東日本大震災一被災地へ
 受診可能な医療機関を一覧

汗の悩みにさよなら！
 私はクサイ「ベトベト汗星人」

自動記録できる「コンティ」
 体重データや血圧データが
 話題の仕組み

人気コラム

眠りが妨げられる「むずむず」
 夜寝ていると、脚の奥のほ
 快感が

今のあなたを大切に
 自分らしく生きる

気になる病気に関する書
 例えば、インフルエンザに

⑭ くすり研究所

くすり研究所 楽しく学ぼう! くすりのこと
が中学生のためのくすり授業

このサイトの使い方

先生・保護者の方へ

学ぶ・調べる
研究棟 トリム

楽しむ・参加する
カフェテリア トリム

ON

学ぶ・調べる
研究棟

研究棟は、くすりについて
くわしく学べる施設です

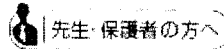
皆さんは、「くすりって、どうして病気やケガに効くのかな?」と考えたこと、
ありませんか? 研究棟では、5つの階に分けて、くすりの役割や使い方、種類、
歴史などを、くわしく紹介しています。

見たい階を選んでね!
皆さんか「くすり」について知りた
かったことや、知らなかったことが
たくさん紹介されていますよ。



- 5階 調査室 くすりの役割
- 4階 実験室 くすりの正しい使い方
- 3階 研究室 くすりの種類
- 2階 開発室 くすりの開発
- 1階 資料室 くすりの歩み





先生・保護者の方へ

- ・ [日本製薬工業協会からのごあいさつ](#) ・ [くすり研究所とは](#) ・ [対象年齢について](#) ・ [監修について](#)
- ・ [先生・保護者向けPDFダウンロード](#) ・ [印刷方法について](#) ・ [サイトのご利用について](#)

日本製薬工業協会からのごあいさつ

今や、くすりは暮らしのなかで身近な存在になろうとしています。また、科学の進歩とともに、遺伝子治療やゲノム創薬が注目される機会も多くなりました。

しかし、それにとまってくすりの正しい知識が求められているとも言えます。

日本製薬工業協会(製薬協)は、医薬品産業の健全な発展をめざすために、くすりの正しい知識をひろく普及させる活動をつづけてきました。

とりわけ、将来を担う子ども達にとって、健康についての問題意識とくすりや身体の仕組みの正しい知識は必要不可欠なものと言えます。

この「くすり研究所」は、子ども達が、正しいくすりの知識を身につけ、自分の健康や身体を大切にしていという、製薬協の願いから誕生しました。

ご活用いただければ幸いです。

くすり研究所とは

くすり研究所は、インターネット上に設立した架空の施設です。くすり研究所は、2つの建物から構成されています。

研究棟“学ぶ・調べる”コンテンツ

研究棟は5階建ての建物からなり、フロア毎にくすりの役割や効果、種類、歴史、くすりの偉人伝などのコンテンツを、適切なボリュームで紹介しています。

薬剤師の女性が案内役となり、くすりについての情報や豆知識を解説しています。

カフェテリア“楽しむ・参加する”コンテンツ

研究棟“学ぶ・調べる”コンテンツで学習した内容を楽しみながら復習・検証します。

「チャレンジ!くすりクイズ」では、研究棟“学ぶ・調べる”コンテンツで学習した内容を、○×形式で復習し、理解の促進を図ります。

「バーチャルクすり実験室」では、実験の様子を動画でご覧いただき、科学的な観点からくすりの“どうして?”を検証します。

「ことわざタイピング」は、くすり学習の合間に、ホッとひと息ついていただくことを目的としたゲームコンテンツです。

ローマ字の入力練習と、くすり・健康にまつることわざを知ることができます。

ローマ字表記は訓令式を採用しておりますが、ヘボン式で入力した場合にも対応しています。詳しくは下記をご覧ください。

※「ことわざ」などの使用にあたり

多年の生活と経験の中につちかわれ、言いならわされてきた「ことわざ」は、その成立過程から言って、当時の社会情勢や考え方を色濃く反映し、現代においては時に偏見的な意味合いや表現などを含むことがあります。

このような「ことわざ」の使用にあたっては、人の心を傷つけたり、適切な使用でなかったりすることのないよう十分な注意が必要です。

古典に由来する有名な逸話である「故事」、そして「慣用句」についても、同様の配慮をお願いします。

対象年齢について

小学校高学年および中学生を対象としています。小学校5年生以上で習得する漢字には読み仮名をふり、わかりやすい言葉を使用し、適切なボリュームで紹介しています。また専門用語や難しいと思われる言葉には、用語の解説ページを設けています。

監修について

慶應義塾大学薬学部 医薬品情報学講座 教授 望月 眞弓先生

先生・保護者向けPDFダウンロード

学習した内容の補足および追加情報として、授業やご家庭で児童・生徒に紹介できる内容を掲載した先生・保護者向けPDFがダウンロードできます。

また、学習の補助教材として、実験用レポート用紙を用意しています。

研究棟“学ぶ・調べる”コンテンツ

カフェテリア“楽しむ・参加する”コンテンツ

印刷方法について

サイトの左下にある「HTML版 動かないページ」をクリックしてください。HTML版は印刷対応ページとなっています。

下層ページに入り、ページ上部の「このページを印刷する」をクリックしますと、そのままの状態です印刷することができます。

サイトのご利用について

当サイトご利用に際しての、推奨環境やプラグインについては[サイトのご利用について](#)をご覧ください。

⑮ 学校保健ポータルサイト

医薬品教育 資料



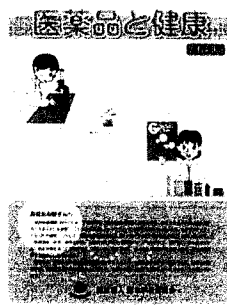
くすりってなあに?(小学生用)

PDF 1.53 MB



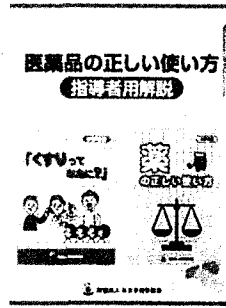
薬の正しい使い方(中学生用)

PDF 1.01 MB



医薬品と健康(高校生用)

PDF 8.16 MB



医薬品の正しい使い方
指導者用解説(小・中学生用)

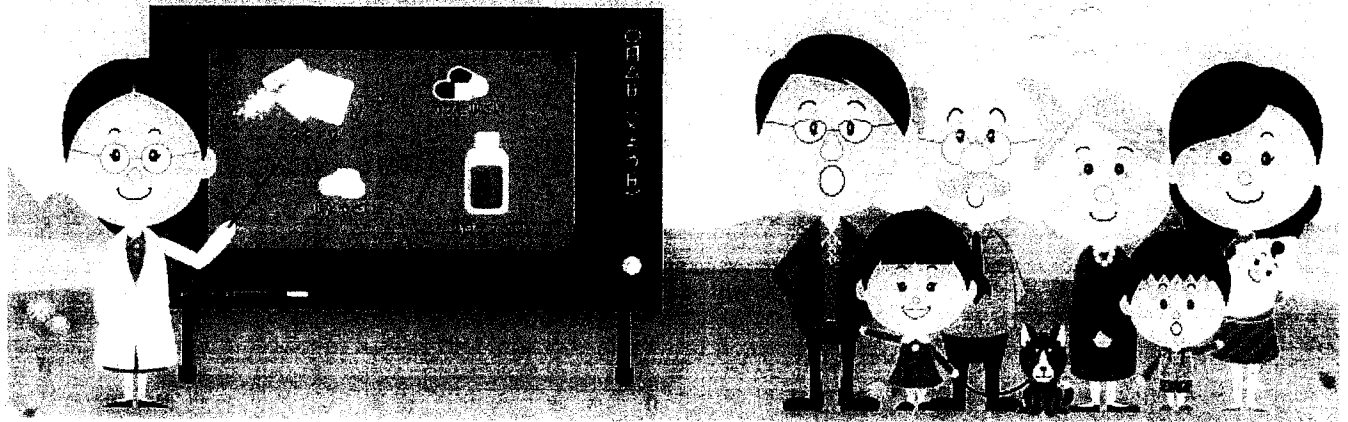
PDF 7.74 MB





医薬品の正しい使い方
指導者用解説(高校生用)

PDF 9.29 MB


おくすりe情報



 啓発・普及のページ
USEFUL INFORMATION

 くすりに関する法令・通知
LAWS AND NOTIFICATIONS


 くすりに関する統計
STATISTICS

 医薬食品局の最近の話題
TOPICS

 医薬食品局の報道発表資料
PRESS RELEASE

 医薬食品局の検討会
CONFERENCE

 薬剤師・薬学教育
PHARMACEUTICAL EDUCATION

 おくすりe情報トップ
HOME

厚生労働省トップページ > 医薬品・医療機器 > おくすりe情報トップ > くすりを正しく使う(安全対策・販売・監視等)

くすりを正しく使う(安全対策・販売・監視等)

USE

くすりの適正使用のために

- ▶ 患者向医薬品ガイド(医薬品医療機器総合機構)
- ▶ くすり相談(医薬品医療機器総合機構)
- ▶ くすり相談の情報一覧(医薬品医療機器総合機構)
- ▶ おくすりQ&A(医薬品医療機器総合機構)
- ▶ 妊娠と薬情報センター(相談等)(国立成育医療センター)

くすりの安全性に関する情報

- ▶ 医薬品医療機器安全性情報(医薬品医療機器総合機構)
- ▶ 緊急安全性情報(ドクターレター)
- ▶ 海外公的機関 医薬品安全性情報(国立医薬品食品衛生研究所)

くすりの添付文書情報

- ▶ 添付文書情報(医療用医薬品)(医薬品医療機器総合機構)
- ▶ 使用上の注意の改訂指示通知(医薬品医療機器総合機構)
- ▶ 添付文書情報(一般用医薬品)(医薬品医療機器総合機構)

くすりの販売制度について

- ▶ 一般用医薬品販売制度ホームページ

くすりの監視指導について

- ▶ 医薬品等回収関連情報
- ▶ 健康被害情報・無承認無許可医薬品情報

(後略)

水俣市立水俣病資料館

～世界の人々に伝えます 水俣病の教訓～

水俣病資料館は、水俣病を風化させることなく、公害の原点といわれる水俣病の貴重な資料を収集・保存し、後世に水俣病の教訓と経験を伝える目的で建設されました。水俣病の受難者たちが受けた悲惨な公害が二度と発生しないよう、水俣病の歴史と現状、水俣病患者の受けた痛みや差別などの体験を展示し、また語り部講話で紹介しています。

平成5年1月にオープン以来、すでに68万人もの人たちが利用し、国内のみならず世界175の国と地域から、公害や環境・人権学習のために訪れています。

◎〒867-0055 熊本県水俣市明神町153番地
TEL 0966-62-2621 FAX 0966-62-2271
URL <http://www.minamata195651.jp>
E-mail mimuseum@eos.ocn.ne.jp

◎開館時間 午前9:00～午後5:00 ※ただし、入館は午後4:30まで
◎休館日 月曜(月曜が祝日の場合は翌日)、年末年始(12/29～1/3)
◎入館料 無料
◎駐車場 無料(大型バス15台、普通車272台)
*障がい者用駐車場有

■館内見学(30～60分)
団体の場合は事前にご予約ください。
■語り部講話(約60分)
水俣病患者の受難の体験等を直接聞くことができます。
(10名以上の団体のみ無料 ※要予約)



水俣メモリアル

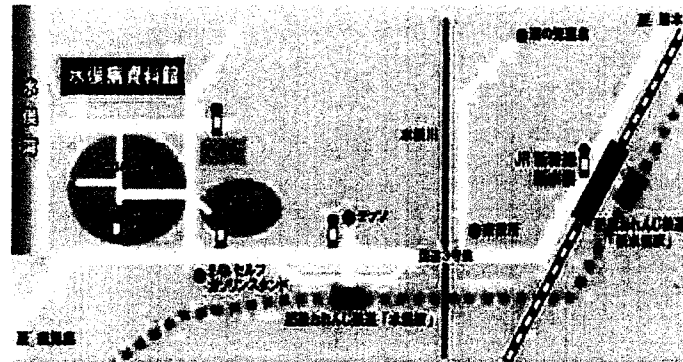
水俣病の犠牲に対し折り、公害の悲惨さと命の尊さを後世に伝え、二度と水俣病事件のような悲劇を繰り返さないことを誓う場です。
水俣病資料館に併設しています。

◎交通アクセス

■マイカー
・南九州自動車道 芦北ICから約30分
・九州自動車道 栗野ICから約70分
・九州自動車道 熊本ICから約120分

・鹿児島県出水市から水俣市まで約20分
■鉄道(特急・新幹線)利用
・JR博多駅から…新幹線で2時間
・JR熊本駅から…新幹線で26分
・JR鹿児島中央駅から…新幹線で33分

※最寄駅から水俣病資料館まで
九州新幹線新水俣駅から車で15分(6.3km)
肥薩おれんじ鉄道水俣駅から車で7分(2.5km)



水俣病とは チッソ水俣工場が不知火海に流した工場廃水に含まれるメチル水銀が魚介類を汚染し、知らない間にその魚を食べた人たちがメチル水銀中毒になった公害病です。

1956年(昭和31年)に水俣市で原因不明の病気の発生が確認されました。しかし、病気の原因として工場廃水が疑われるようになっても排水は停止されることなく流され続け、日本が高度経済成長を遂げていく中で、不知火海では水俣病の被害が拡大していきました。

水俣の海は、魚が湧くといわれるほど豊かな海でした。そんな海の恵みに人々はのどかな暮らしをおくっていました。でもある日突然、原因不明の病気になってしまい、満足な治療を受けることもできずに次々と亡くなっていきました。また、働き手を失い残された家族や漁師の生活は困窮を極めました。さらに母親の胎内で水銀に侵されて生まれてくる胎児性水俣病患者の発生という悲劇も生まれました。

当初、患者は奇病・伝染病と誤解されて恐れられ、「村の中を歩くな、うつる」などの差別を受けました。チッソの城下町といわれた水俣では、チッソを擁護し、患者を疎んじる雰囲気もありました。また、市は市民でもある患者の苦しみを目の前にしながら、充分にその役割を果たしていなかったこともあり、患者とそうでない市民の対立など水俣のまちは混乱し、人々のきずなまで壊れてしまいました。さらに、風土病や伝染病と誤解されたため、就職や結婚がだめになり、農産物も水俣の名前では売れないなど、水俣を敬遠する風潮が日本のあちこちに広がってしまいました。

1968年(昭和43年)に、工場の廃水がようやく停止されましたが、水俣病の発生が確認されてからすでに12年もの月日が過ぎていました。同年、水俣病はチッソ水俣工場が原因で起きた公害病であることを政府はようやく認めました。

健康を奪われた被害者や最愛の家族を亡くした遺族たちは、チッソや国・県を相手に全国各地で裁判や自主交渉を行いました。それは心からの謝罪と救済を求める必死の闘いでした。また、水俣病と認定されずに補償を受けることができない未認定患者の救済も問題となり、認定の基準が厳しすぎると、認定制度そのものが問われていきました。

裁判でチッソの責任は明確になったものの、認定基準や廃水を規制せず被害を拡大させた行政責任をめぐって裁判は長期化し、硬直した状態が続いていました。

1990年(平成2年)、裁判所は、被害者が高齢化するなか早期救済のためには和解をするほかないとの勧告を出し、これを受けて、政府が解決案を示したのが1995年(平成7年)でした。

ほとんどの患者団体は生きているうちに救済を受けるため、仕方なく紛争を取り下げてこの解決案に同意しました。苦渋の選択でした。ただ一つ関西訴訟の原告たちは、あくまで行政の責任をはっきりさせたいと最高裁まで争い、2004年(平成16年)、国・県に行政責任ありとする判決が出されました。

これまで多くの涙が流されましたが、失われた命・健康を取り戻すことはできません。「過ちて改めざる。これを過ちという」と先哲は伝えていますが、私たちは水俣病の失敗を認め、反省し、二度と繰り返さないようにしていくことが求められています。それは、特に水俣にとっては、人の生命と尊厳に関わることだからです。

順路② 常設展示室

コーナーごとにパネルやモニター、テレビ、写真などを展示しています。

のどかな暮らしが…

水俣病が発生した不知火海。水俣病発生以前の漁生活や豊かだった海について語り部は語る…

日本は工業化により世界の先進国を目指した

小さな村だった水俣がチツソ工場とともに工業都市へと発展していった…

水俣病のきざしがあった

昭和20年代後半から、魚の浮上やネコの狂死など不気味な出来事が続いた…

ついに人にも影響が

昭和31年、原因不明の患者が発生していることが公式に確認された。

患者の発生が相次ぎ、患者や漁師の生活は困窮を極めた。チツソ工場の廃水が病気の原因との疑いが強まっていたが、チツソ工場はこれを認めなかった。また、国や県も工場廃水の規制を行わず、工場廃水は流され続け、海の汚染は続いた…

政府が公害病と認めた

昭和43年、水俣病の発生から12年が経過し、ようやく国は、「水俣病はチツソ水俣工場の廃水が原因で起きた公害病である」ことを発表した。

被害者たちは、チツソや国・県を相手に、裁判や自主交渉を行い、謝罪と救済を求め闘い続けた…

水俣病問題解決のために

国や県が責任を認めず、被害者たちの闘いは長期化していった。そのため、今後一切補償を求める紛争を起こさないことを条件とした政府の解決案に多くの患者団体が同意した…

メチル水銀はこうして海に流れた

魚介類を食べてメチル水銀は体に入った
メチル水銀は、工場廃水とともに海に流された後、食物連鎖によって魚介類に高濃度に蓄積されていった。
汚染のことを知らない漁村などでは、獲れた魚を日常的に多食し、次々と悲劇が生まれた…

水俣病の病状～原因究明に「ねこ」が使われた～

チツソでは、ネコに工場廃液を与えるなどの実験によって水俣病を発症することを確認していたが、その事実を隠して工場廃水を流し続け、被害の拡大をまねいた。
その他、人体への水銀蓄積量と症状との関係など。

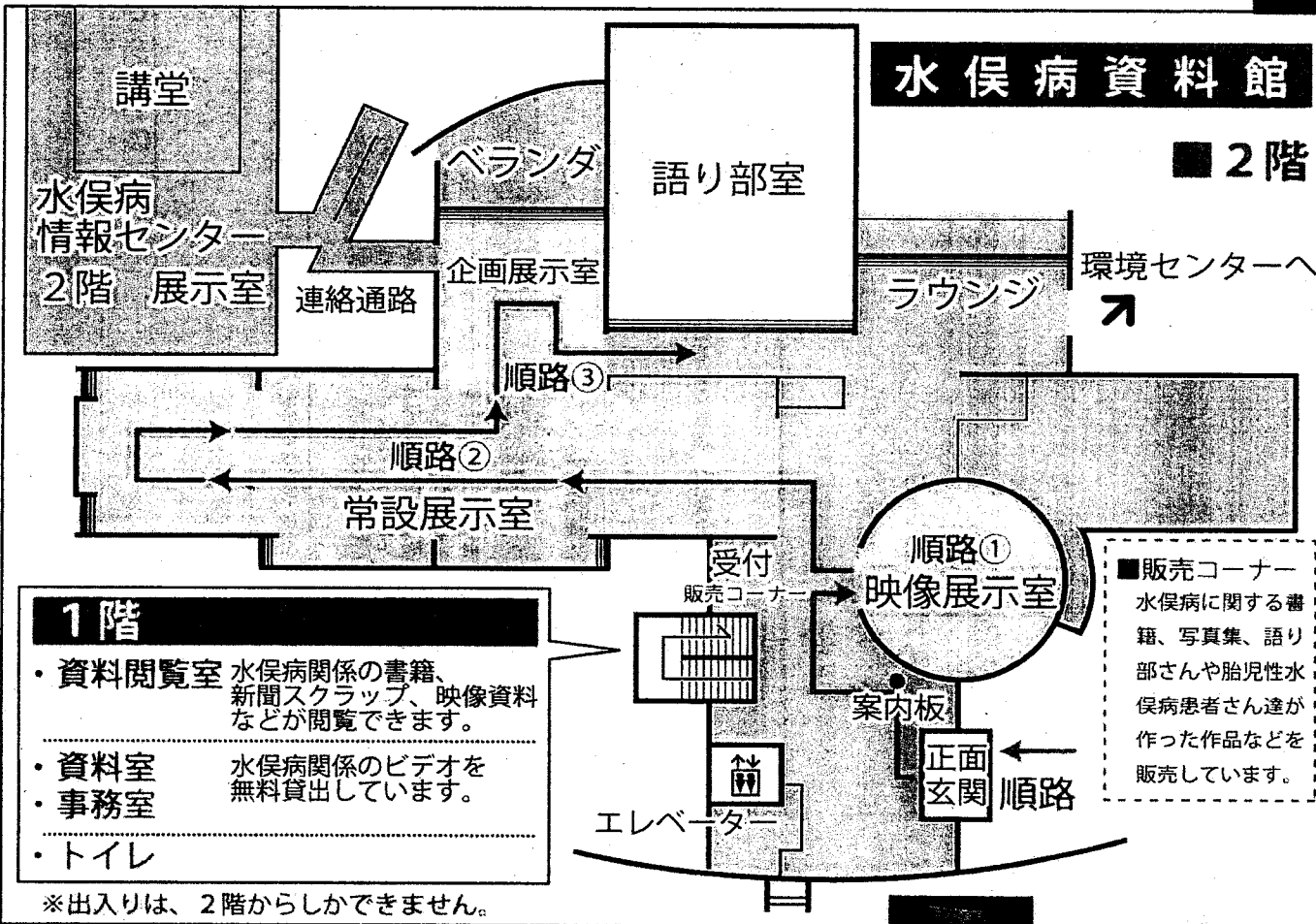
大人も子どもも発症した

お腹の赤ちゃんにも影響が
小児・成人水俣病と胎児性水俣病について
水俣病はメチル水銀中毒症であり、体内に取り込まれ蓄積したメチル水銀によって脳の中枢神経を侵される。手足の感覚障害・ふるえ・しびれ、視野狭窄、難聴など様々な症状が現われる。そのうえ、母親の胎盤を通して胎児にも水銀が蓄積し、生まれながらに水俣病にかかる胎児性水俣病患者の発生というさらなる悲劇が生まれた…



順路③ 企画展示室

環境都市づくりを目指す水俣市民のさまざまな取り組みのパネルや、水俣病が発生した当時の患者や漁の風景などの写真、患者等が布に書いた珠玉の言葉などを展示しています。



語り部室

語り部から水俣病の悲惨な体験を直接聞くことができます。当時の生活、水俣病の症状、周囲からの差別・偏見など自身の体験を語りかけます。

※10名以上の団体無料;要予約

水俣病資料館

■ 2階

■販売コーナー
水俣病に関する書籍、写真集、語り部さんや胎児性水俣病患者さん達が作った作品などを販売しています。

順路にそって「見学ください」

教訓は活かされなかった～世界の有機水銀中毒～
新潟水俣病や世界各地で発生する有機水銀中毒の事例を紹介。

へドロを処理して海をきれいにした

被害者を救うための制度
水俣病認定制度や水俣病総合対策医療事業の紹介。
水俣病の医療と研究、水俣湾公害防止事業の紹介。

順路①

映像展示室

「水俣病のあらまし」を大型スクリーンで生映
(上映時間16分)

ご入館の際は、受付で記帳をお願いします。

水俣市立水俣病資料館

文字の大きさ

小 中 大

日本語 English 简体中文 한국어

MENU

- HOME [0]
- 施設案内
 - 水俣病資料館 [1]
 - 水俣メモリアル [2]
 - アクセス [3]
- 語り部 [4]
 - 6月の予定 [5]
- 資料 [6]
 - 6月の歴史カレンダー [7]
 - 水俣病認定申請処理状況 [8]
 - ビデオの貸出 [9]
- ダウンロード [a]
- 団体見学申込書
- 水俣病犠牲者慰霊式 [b]
- 感想紹介 [c]
- 当館で購入できるもの [d]
- 関連リンク [e]

資料館案内

General Information

開館時間

午前9時～午後5時まで
入館無料、駐車場無料

休館日

月曜日
(月曜が祝日の場合はその翌日)
年末年始(12/29～1/3)

駐車場

乗用車270台
大型バス15台
(案内はこちら)

所在地

〒867-0055
熊本県水俣市明神町53番地

TEL

0966-62-2621

資料

Documents

研究資料について

このページで紹介している研究資料はダウンロードしてご活用ください

こども向け学習資料 一般向け学習資料

現在、水俣病資料館には

図書資料が4,000冊以上 新聞記事が50,000記事以上 DVDが450本

ぜひ水俣病の勉強にお役立てください

こども向け学習資料

水俣病とわたしたち(公害や環境を学習するこどもたちのために)

小学5年生になって公害を勉強することになった男の子が、水俣に住んでいるおじいちゃんを訪ねて、水俣病を勉強することから始まります。前編では公害の原点『水俣病』の歴史から、公害の恐ろしさや環境の大切さ、被害者が受けた差別の苦しみから人権についても学んでいただければと思います。また、後編ではその公害を引き起こさないためには、どういった環境の取り組みをすればいいかを水俣の環境モデル都市づくりから学べるようになっています。水俣病資料館に来館される前の事前学習用教材としてもご活用ください。

水俣病とわたしたち(公害や環境を学習するこどもたちのために)

PDF

豆年表

PDF

ページのTOPへ戻る

水俣病Q&A

水俣病問題でこどもが疑問に思うことや、これまで水俣病資料館に寄せられた質問とその回答を掲載しています。

水俣病資料館に来館された後のまとめ学習、水俣病問題で分からないことがあったときなどにお役立てください。

表紙

PDF

目次

PDF

1. 水俣病について

PDF

PDF

2. 水俣病患者(かんじゃ)について

3. 水俣湾(わん)・埋立地(うめたてち)について

PDF

PDF

4. 人権(じんけん)について

5. メチル水銀について

PDF

PDF

6. 動物について

7. チッソについて

PDF

PDF

8. 語り部さんについて

9. もやい直しや環境(かんきょう)を守る

PDF

PDF

10. 他の地域(ちいき)の水俣病について

新潟県立環境と人間のふれあい館
～新潟水俣病資料館～

HOME 文字を大きくする 元のサイズに戻す

当館について 考えよう 新潟水俣病 水が作る自然 阿賀野川 水と私たちの生活 環境学習 プランについて 当館発刊物 被害・資料館 リンク集

当館について
Guidance

- ▶ 当館の趣旨
- ▶ 展示施設ご案内
- ▶ 事業内容
- ▶ 卒論・ゼミ支援
- ▶ アクセス・開館日案内
- ▶ 団体利用について
- ▶ 近隣施設紹介
- ▶ 利用者の声
- ▶ プロモーションビデオ
- ▶ HOME

HOME > 当館について > 当館の趣旨

当館の趣旨

■施設概要

『新潟県立環境と人間のふれあい館』は新潟水俣病と水環境をテーマにした施設です。



1. 新潟水俣病の被害や歴史を学び、被害者の体験を聞くことができます



2. 豊かな自然の中で水や水環境に関する体験学習をすることができます



3. 学校における環境教育や環境保全に関心のあつた個人・団体の自主的学習をお手伝いします

■当館の趣旨

新潟県立環境と人間のふれあい館は、1995年(平成7年)12月の新潟水俣病被害者の会・共闘会議と昭和電工との解決協定締結を契機に建設されました。

当館では、水俣病のような悲惨な公害を繰り返してはならないという決意のもと、新潟水俣病の経験と教訓を後世に伝えるとともに、水の視点から環境を大切にすることを育み、公害の根絶と環境保全の重要性をご来館の皆様にご認識していただきたいと考えています。

このため、水環境の大切さを理解するのに最もふさわしい場所として、自然とふれあい、自然を学習する場として整備された水の公園福島潟に設置されたもので、施設の名称『環境と人間のふれあい館』には、広く環境と人間の関わりを考える中で環境保全の大切さを理解してもらいたいという思いが込められております。

環境と人権が国際的・国民的課題となっている今日、この施設を通して、自然と人の関係、人と人との関係を考え、身近なところから行動していただければと願ってやみません。



▶ [このページのTOPへ](#) ▶ [HOMEへ戻る](#)

| [サイトマップ](#) | [サイトのご利用にあたって](#) | [お問い合わせ](#) |



当館について
Guidance

- ▶ 当館の趣旨
- ▶ 展示施設ご案内
- ▶ 事業内容
- ▶ 卒論・ゼミ支援
- ▶ アクセス・開館日案内
- ▶ 団体利用について
- ▶ 近隣施設紹介
- ▶ 利用者の声
- ▶ プロモーションビデオ
- ▶ HOME

HOME > 当館について > 展示施設ご案内

展示施設ご案内

■ 主な展示内容



◎ 水辺のいきものと阿賀野川の暮らし

1Fは川の中をイメージした空間で、水辺にすむ生き物たちとその宝庫となっている阿賀野川の風景や歴史を紹介します。また、かつての阿賀野川での漁の様子を幻想的な空間の中で感じ取ることができます。



◎ 新潟水俣病

新潟水俣病の30年を映像やパネル展示・資料で紹介しします。また、公害を発生させないためにはどうすればよいかを考える手がかりを提供します。

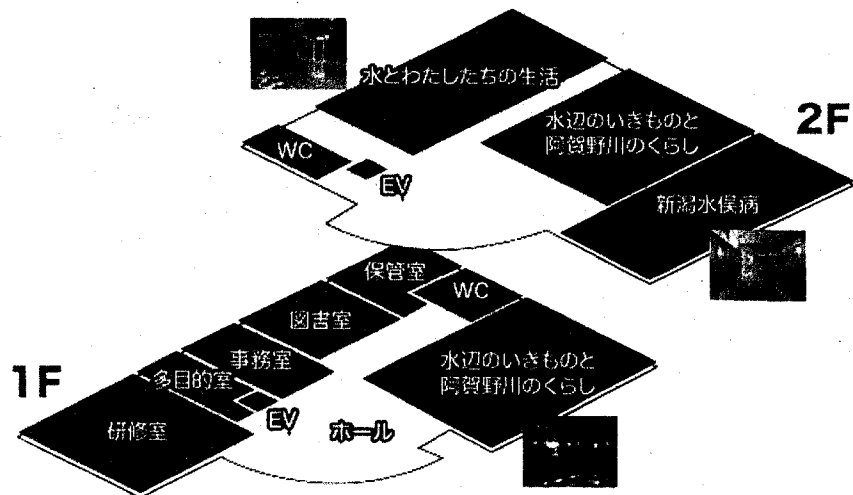


◎ 水とわたしたちの生活

生活や環境の視点から水の大切さを紹介します。また、水質実験や水のクイズ・人力の水質浄化装置などを通して、自ら体験しながら楽しく学習することができます。

■ 施設案内図

新潟県立環境と人間のふれあい館は、自然豊かな水の公園福島潟に位置し、周辺環境と調和を図った外観であるとともに、雨水利用設備を備えるなど環境に配慮した施設となっています。



■ 施設概要

敷地面積	2,478m ²
延床面積	1,210.20m ²
展示エリア	511.50m ²
研修室(100人)	117.82m ²
図書室	51.00m ²
多目的室	26.82m ²
	他

▶ [このページのTOPへ](#) ▶ [HOMEへ戻る](#)

四日市公害のあらまし

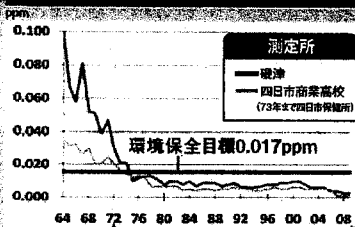
ぜんそくを引き起こす、SO₂

ぜんそくなど呼吸器系疾患の患者が増加したため、三重県立大学(現三重大学)が調査を行いました。その結果、工場の煙の中のSO₂(亜硫酸ガス/二酸化硫黄)が原因と判明しました。

SO₂は、石炭や石油などに含まれている「硫黄」が燃えることによって発生します。このSO₂の濃度が高い地域ほど、ぜんそくの患者は多くなりました。



SO₂の濃度の平均値・経年変化



県条例により硫黄酸化物の総量規制開始

- 1941~ 石原産業・大協石油などが操業開始
- 1955 油臭い異臭魚の出現・水質汚濁の発生
- 1959 第一コンビナート本格稼働開始
- 1960 県が四日市で汚染物質の測定開始
磯津でぜんそく症状の人が出はじめる
- 1961 県立大学が異臭魚の原因報告
- 1963 漁師が工場排水口を塞ぐ(磯津漁民一揆)
県立大学が二酸化硫黄と発作の関係を発表
第二コンビナート本格稼働
- 1964 公害患者が肺気腫で死亡(犠牲者第1号)
ばい煙規制法の規制地域に指定
被害地域の小学校などに
空気清浄機設置
- 1965 市単独で医療費負担の患者認定制度開始
工場の煙突を高くする対策はじまる
- 1966 県が大気汚染の常時監視開始
- 1967 第三コンビナートの誘致が決定
第一コンビナート6社相手に公害訴訟提訴
- 1968 三重県公害防止条例施行
- 1969 四日市海上保安部が廃液流出の工場検挙
- 1970 国による患者認定制度開始
- 1971 公害防止計画事業開始(海のヘドロ浚渫など)
- 1972 第三コンビナート本格稼働
県条例で硫黄酸化物総量規制開始(全国初)
四日市公害訴訟で原告勝訴の判決
- 1974 公害健康被害の補償等に関する法律施行
県条例で窒素酸化物、COD総量規制開始
- 1977 市内全測定局で二酸化硫黄環境基準達成
- 1979 県環境アセスメント指導要綱施行
- 1988 公健法改正で、患者の新規認定制度廃止
- 1995 市で環境基本条例制定・環境計画策定
- 1996 四日市市環境学習センター設立
- 2005 四日市公害資料室の開設

裁判で、争う

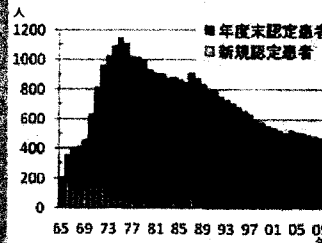


ぜんそくの原因が判明した後も、即効性のある対策が進まず、被害は広がっていました。そこで、1967年に最も被害の深刻であった、磯津地区の住民9名が裁判を起こしました。市民団体の支援もあり、5年後患者側の勝訴の判決を得ることができました。この裁判によって、企業や行政は住民の健康被害に対し責任を求められることになり、環境改善の取り組みがさらに進展しました。

近年、四日市公害と同様の公害が途上国を中心に広がっています。四日市公害を、ただの過去の遺物とみなすのではなく、公害被害の実態や未然に防ぐ方法などを伝えていくことも、先達者としての使命なのかもしれません。
また、四日市をふくめ、日本全体で広がる、私たちの豊かな生活を支えるために失われている自然や新しく出てきた環境問題などにも目を向けなければなりません。

1955年ごろ、日本における戦後の復興政策の1つとして、石油化学工業系のコンビナート建設が決定しました。当時の四日市市民は、「四日市や日本が豊かになる」と、コンビナートを歓迎し、たくさんの工場が建設されました。しかし、コンビナート建設初期から、騒音や震動、悪臭、すすによる洗濯物の汚れなどの近隣住民の日常生活への影響があり、工場排水による水質汚染が、四日市の海に広がり、地元産業のひとつであった漁業を圧迫するようになりました。そして遂には、近隣地区にぜんそく症状を訴える住民が現れたのです。

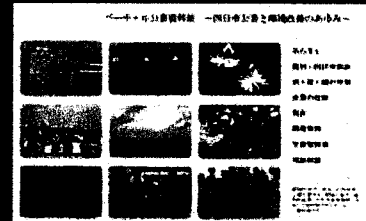
被認定患者数の年度末推移



1965年、四日市市では公害健康被害者に対し、市独自の診察の公費制度を始めました。その後1970年に、公害に係る健康被害の救済に関する特別措置法が施行されるまで、公費の負担などを担うようになっていきました。現在の(2010年12月末)公害認定患者数は454名であり、それからも認定患者の減少と健康の維持・増進などを取り組んでいきます。

四日市公害を語るビデオ・DVD 証言・四日市公害の記録

小中学生や市民が環境問題を学習するための資料として、四日市公害の改善に取り組んだ人々の経験談を映像化しました。四日市市環境学習センター、四日市市役所環境保全課、四日市市立図書館(2階地域資料室)で貸出しをしています。



ハーチャル資料館
四日市公害と
環境改善の
あゆみ

四日市公害について、インターネットで学習していただくことができます。
<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/kankyo/kogai/kogai.html>

冊子



トップページ
あらし
はじめに
年表Ⅰ コンビナートの形成から公害の発生まで
年表Ⅱ 訴訟から判決まで
年表Ⅲ 判決後の対策
年表Ⅳ 現在の四日市
コンビナートの形成
工場配置図
海の汚染
悪臭・騒音
大気汚染
身体への影響
・小学校の生活 ・子どもたちの作文
裁判・訴訟
市・県・国の対策
企業の改善
現在
関連資料
公害資料室
用語解説

はじめに

昭和30年代、日本はいまだ戦後の復興期で経済的に豊かとはいえませんでした。そこで、四日市の港を埋め立てて石油化学コンビナートという大規模な工場の団地がつくられることになりました。

最初、町の人たちは喜びました。四日市市は全国有数の石油化学工業都市として歩み始めたのです。林立する煙突からもくもくと立ち上る煙も経済復興のシンボルでした。

ところが、予測できなかった問題がたくさん起こってきました。それが、公害です。

工場からの煙で空気は汚れ、排水が流された海に住む魚からは異臭がしました。海から風が吹くと悪臭が漂い、騒音にも悩まされました。さらに、コンビナートの近くでは、ぜんそくの患者が増えました。

しかしながら、当時の法律ではぜんそくの原因を特定して補償を受けることができませんでした。

そこで、ついに患者の中の9人が工場を訴える裁判を起こしました。

5年かけて続いた裁判は、住民の後押しもあり患者側の勝訴で終わりました。

この裁判によって工場の煙が四日市ぜんそくの原因と認められたのです。

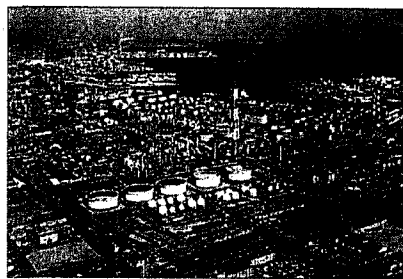
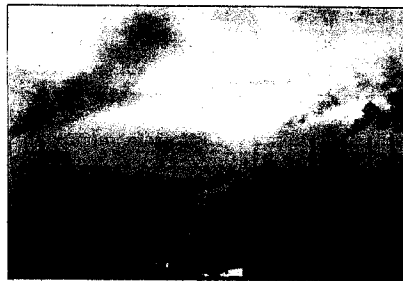
また、裁判では工場だけでなく、国や県、市の責任も指摘されました。

この結果、国では患者の救済のための法律が整備されることになりました。企業においても、これまで以上に、工場での公害を防止する技術の研究や開発が行われるようになりました。

このような市民、企業、行政の様々な努力により、四日市公害はひとつの山を越えました。

四日市に住む私たちは、このように様々な環境問題に立ち向かっていくことができます。

四日市公害の経験を振り返ることで、もう一度四日市市の環境を見つめなおし、自分達の身の回りから、環境に配慮した行動に移していただければ幸いです。



[Back to TOP](#)

ハンセン病とは

ハンセン病はらい菌による経過の慢性な感染症です。感染しても発症するとは限らず、今では発症自体がまれです。また方が一発症しても、急激に症状が進むことはありません。初期症状は、皮疹と知覚麻痺です。治療薬がない時代には変形を起こすことや、治っても重い後遺症を残すことがありました。そのため、主に外見が大きな理由となって社会から嫌われてきました。現在では有効な治療薬が開発され、早期発見と早期治療により後遺症を残さず治るようになりました。

ハンセン病は日本にも古くからあり、さまざまなかたちの差別が続いてきました。国がハンセン病への対策を始めたのは1907（明治40）年の法律制定からでしたが、治療よりも患者を療養所に隔離することを主とした内容でした。

療養所に入られた患者は外出を禁止されていました。労働にも従事しなければならず、外出したり職員に従わなかったりすると処罰されました。患者同士の結婚は認められていましたが、子どもを持つことは許されませんでした。

国はやがて、すべての患者を一生療養所に閉じこめておく絶対隔離へと方針を強化しました。地域ごとに患者を見つけ出して療養所へ送る社会運動も展開されました。

第二次世界大戦後、治療薬が登場しても、国は積極的に患者を社会に戻そうとせず、社会も患者を受け入れないままでした。患者は療養所にしか居場所がない、実質的な隔離状態に置かれ続けました。そのため患者は療養所の中を暮らしやすくしようと長年努めて来ました。

1996（平成8）年ようやく法律が廃止になり、2001（平成13）年には国の対策の誤りを認める判決が出るなど、近年ハンセン病回復者をめぐる状況は大きく変わりました。しかしその一方で、回復者の高齢化と人数の減少が進んでいます。

今や入所者にとって生活と医療は療養所にしかなくなり、社会復帰者は無理解や偏見に曝されることのない医療を療養所に期待しています。そのため療養所の存続を可能にする方法と、回復者・家族・社会の結びつきの再生が、大きな課題になっています。

利用のご案内

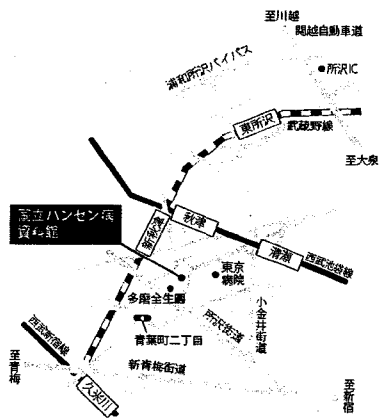
開館時間：午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は次の日）
年末年始・国民の祝日の翌日・館内整理日

入館料：無料

交通アクセス：

- ・西武池袋線清瀬駅南口より、久米川駅行または所沢駅東口行きバスで約10分
- ・西武新宿線久米川駅北口より、清瀬駅南口行バスで約20分
- ※いずれもバス停留所「ハンセン病資料館」で下車すぐ
- ・JR新秋津駅・西武池袋線秋津駅より徒歩約20分
- ・関越自動車道所沢ICより約30分（駐車場より）

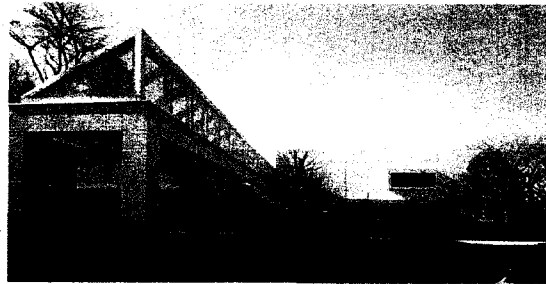


国立ハンセン病資料館

〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13
TEL: 042-396-2909 FAX: 042-396-2981
URL: <http://www.hansen-dis.jp>

©2010.12

国立ハンセン病資料館



国立ハンセン病資料館は、1993（平成5）年に開館しました。

ハンセン病患者・回復者が生き抜いてきた証を残し、わたしたちの社会に同じ過ちがくりかえされないことを願って、回復者が自ら設立し、活動してきた博物館です。この館を通じて、病気がその人の姿かたちをどのように変えようとも、人は誰でも、優すことのできない永久の権利をもっていること、人は誰でも、人をうやまい、いつくしむ心をもっていること、そして

「私は人を尊び、思いやる心をもっているだろうか」とご自身の心に問いかけていただければと願っております。

国立ハンセン病資料館とは

1. 目的

「ハンセン病問題の早期かつ全面的解決に向けての内閣総理大臣談話」、「ハンセン病療養所等に関する補償金の支給等に関する法律」前文及び第11条（名誉の回復等）、「ハンセン病問題の解決の促進に関する法律」第18条（名誉の回復及び死没者の追悼）に基づき国が実施する普及啓発活動の一環として、ハンセン病に対する正しい知識の普及啓発による偏見・差別の解消及び患者・元患者の名誉回復を図る。

2. 理念

- ・ハンセン病資料館は、ハンセン病に関する知識の普及や理解の促進に努めます。
- ・ハンセン病にまつわる偏見や差別、排除の解消に努めます。
- ・ハンセン病に対する、古代以来の長年にわたる偏見・差別、とりわけ誤った隔離政策の歴史に学び、苦難や被害を被った人々の体験と、これらに立ち向かった姿を示します。
- ・ハンセン病にまつわる苦難や被害を被った人々の名誉回復を目指し、人権尊重の精神を養うことに努めます。
- ・ハンセン病にまつわる苦難や被害を被った人々と社会との共生の実現に努めます。

3. 機能

教育啓発機能、展示機能、収集保存機能、調査研究機能、情報センター機能、管理・サービス機能、企画調整機能

4. 館のあゆみ

- 1993（平成5）年6月 藤樹協会40周年を機に、ハンセン病患者・回復者が自らの生きた証を残し、社会に過ちをくりかえされないよう訴えることを目的に「高松宮記念ハンセン病資料館」を設立・開館
- 1996（平成8）年4月 らい予防法廃止
- 2001（平成13）年5月 らい予防法違憲国家賠償請求訴訟で原告側勝訴（熊本地裁）。国は控訴を断念し、ハンセン病問題の早期かつ全面的解決に向けての内閣総理大臣談話を発表。その中に「ハンセン病資料館の充実」が盛り込まれる
- 2001（平成13）年6月 「ハンセン病入所者等に対する補償金の支給等に関する法律」施行
- 2006（平成18）年9月～2007（平成19）年3月 展示・建築リニューアル工事のため一時休館
- 2007（平成19）年4月 「国立ハンセン病資料館」として再開館
- 2009（平成21）年4月 「ハンセン病問題の解決の促進に関する法律」第18条に「国立のハンセン病資料館」がうたわれる

常設展示のご案内

常設展示は、

- 展示室 1「歴史展示」
- 展示室 2「療養所」
- 展示室 3「生き抜いた証」

の順番になっています。

展示室 1ではハンセン病の歴史についてご覧いただき、

展示室 2・3では患者・回復者が人として生きてきた姿を

感じてもらいたいと思います。

当館の展示は、

一度ですべてを見終わることはむずかしいかもしれませんが、何度でもくりかえし、心にとまったところを中心にご覧いただければと思います。

展示室 3

「生き抜いた証」

奇酷な状況にあつてなお、生きる意味を求め、また生き抜いてきた患者・回復者の姿を展示しています。また患者・回復者と共に生きていくために、ご来館いただいた皆様を知っていただきたいことについても展示しています。

証言コーナー

ハンセン病回復者を中心とした方々の証言映像を視聴できます。

図書室

ハンセン病関連の図書資料を閲覧できます。

ギャラリー

ミニ展示を行います。ハンセン病関連の展示を行いたい方に御利用頂けます。

展示室 1

「歴史展示」

日本のハンセン病をめぐる歴史を、政策を中心に概観できます。

展示室 2

「療養所」

治療ができる前の時代を中心に、療養所の中の患者がいかにか、奇酷な状況下で生活していたのかを展示しています。

企画展示室

1年に2~3回、異なる企画をたてて展示を行っています。

映像ホール

映像の視聴や語り部活動、講演など各種イベントを行います。また、ハンセン病関連のイベントを行いたい方に御利用頂けます。(固定席143・可動席30)

研修室

各種研修・講義を行います。また、ハンセン病関連のイベントを行いたい方に御利用頂けます。

※「癩」、「らい」という言葉は、過去様々な偏見を伴って用いられ、患者およびその家族の方々の尊厳を傷つけてきたこと等をふまえ、現在は「ハンセン病」を用いておりますが、当館では差別の実態を知っていただくために、歴史的用語として使用しております。

すぐわかる!解説
～かんたん解説を見る～

"かたりべ"チャンネル
～語り部の物語を聞く～

Q&A
～なぜ?なに?を解説する～

もっと知りたい!
～参考になる本を読む～

資料ダウンロード
～ハンフレットを入手する～

展示の手引き
～館内案内図を見る～

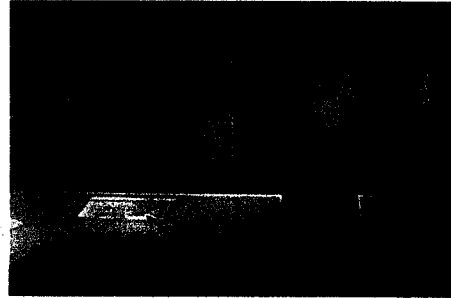
[ホーム](#) > [すぐわかる!解説～かんたん解説を見る～](#) > 1. 江戸時代まで

すぐわかる!解説 ～かんたん解説を見る～

1 2 3 4 5 6 7 8 9

1. 江戸時代まで

- ハンセン病は、およそ1400年も前から日本にあった病気です。
- むかしの人たちはハンセン病になる原因を、神様を信じなかったせいだとか、人の不幸を引き受ける役目だからとか、親から子へと受け継がれる病気だから、などと考えていました。
- 今は、こうした考えは間違いだとわかっています。でもむかしの人たちはみんなそのように信じていたので、患者さんを嫌って近寄らないようにしていました。
- だから、患者さんだけを集める場所(療養所)を作って無理やり住まわせること(強制隔離)になっても、みんな「それが当たり前」と思い込んで、「これはひどい」とは考えませんでした。
- 長い間つづいてきたハンセン病を嫌う気持ちは、今でもみんなの心に残ってしまっているのです。



[次へ](#)



日本航空安全啓発センター

「安全啓発センター」設置にあたって

1985年8月12日、日本航空123便が御巣鷹の尾根に墜落し520名の尊い命が失われました。この事故で亡くなられた皆さまの苦しみやご無念、残されたご遺族の悲しみには計り知れないものがあります。私たちはこの事故の悲惨さ、航空安全に対する社会的信頼の失墜を省みて、二度とこうした事故を起こしてはならないと堅く心に誓いました。

あれから20余年が経ち、事故の教訓を風化させてはならないという思いと、安全運航の重要性を再確認する場として、2006年4月24日に安全啓発センターを設置しました。

この安全啓発センターには日本航空123便事故の残存機体の一部をはじめ、日本航空グループが創業以来経験してきた航空機事故の記録を展示しています。社員一人一人がこの場に立ち、航空機事故と真正面から対峙して人の命の尊さ、安全運航堅持のために何ができ、何をすべきかについて自ら学ぶ場としなければならないと考えております。

山手線
丸の内線
丸の内線
丸の内線

JALグループCEO

日本航空
安全啓発センター

開館日・開館時間

開館日：月～金（年末年始および祝日を除く）
開館時間：10:00～12:00、13:00～16:00

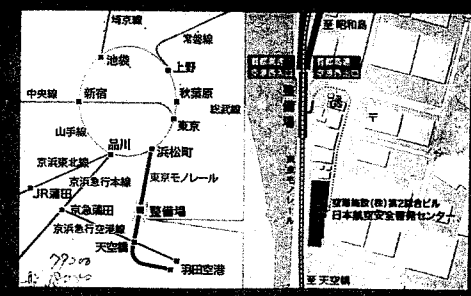
（注）上記開館日・開館時間内でも、天候上の都合により臨時閉館する場合がありますので、来館に際しては、事前にご確認ください。

見学の申し込み

本センターはJALグループの研修施設ですが、航空安全に関心のある一般の方々の見学も研修に支障のない範囲で受け入れております。ご希望の方は、下記問い合わせ先まで事前に申し込みをお願いします。

日本航空安全啓発センター
電話：03-5756-3566
ファクス：03-5756-3576
e-mail：jalspc@jal.com

アクセス



住所：〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-7-1
空港施設（株）第2総合ビル2階（K2ビル）

最寄駅：東京モノレール「整備場」駅下車徒歩5分

（整備場駅は羽田空港のみの発着となります）

123便事故の概要

123便JA8119号機は、昭和60（1985）年8月12日乗客509名、乗員15名が搭乗して、18時12分大阪（伊丹）空港に向け羽田空港を離陸した。

巡航高度24,000フィート（7,315メートル）に到達する直前、伊豆半島東岸に差しかかる18時24分35秒、同機に「ドーン」という音と共に飛行の継続に重大な影響を及ぼす異常事態が発生した。

機体後部圧力隔壁が破壊して、客室内毎圧空気が機体尾部に噴出し、APU（補助動力装置）及び機体後部を脱落させ、垂直尾翼の相当部分を破壊し、それに伴い動翼を動かす油圧装置が全て不作用となってしまった。

以後、同機は激しい上下・旋回運動を繰り返しながら約32分間飛行を続け、18時56分頃群馬県多野郡上野村の山中（標高1,565メートル、御巣鷹山南方の尾根）に墜落した。

本事故の原因は、同機が事故の7年前（1978年）大阪空港着陸時に起こした尾部接触事故の修理に際し、ボーイング社により行なわれた後部圧力隔壁の上下接続作業の不具合にあり、7年間の飛行でその部分に多数の微小疲労亀裂が発生、次第に伸長し、この飛行で隔壁前後の差圧が大きくなった時点で亀裂同士が繋がって一気に液漏れが進み、2ないし3平方メートルの開口部ができたものと推定される。

（運輸省航空事故調査報告書要約）

捜索・救難活動は事故後ただちに開始されたが、人里離れた山中でもあり、墜落場所の確定も遅れ救難隊の現地到着は翌朝となった。

乗客・乗員524名のうち520名の方が亡くなられ、4名の方が重傷を負いながらも救出された。

展示室

資料室



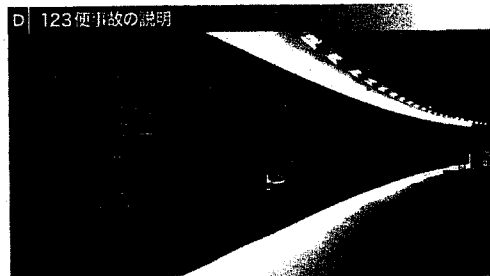
A 後部圧力隔壁



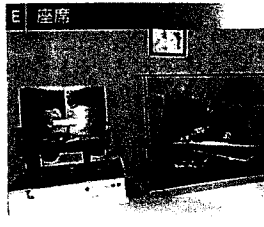
B 垂直尾翼



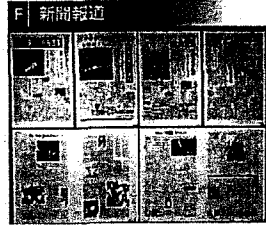
C 後部胴体



D 123 便事故の説明



E 座席



F 新聞報道

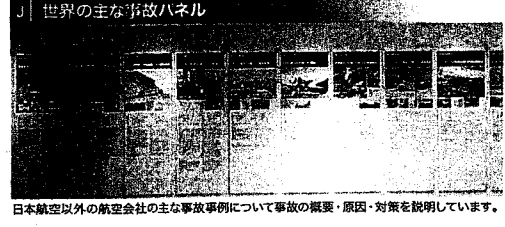


G 事故の原因と対策



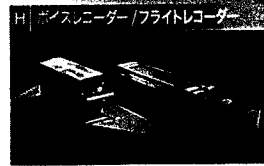
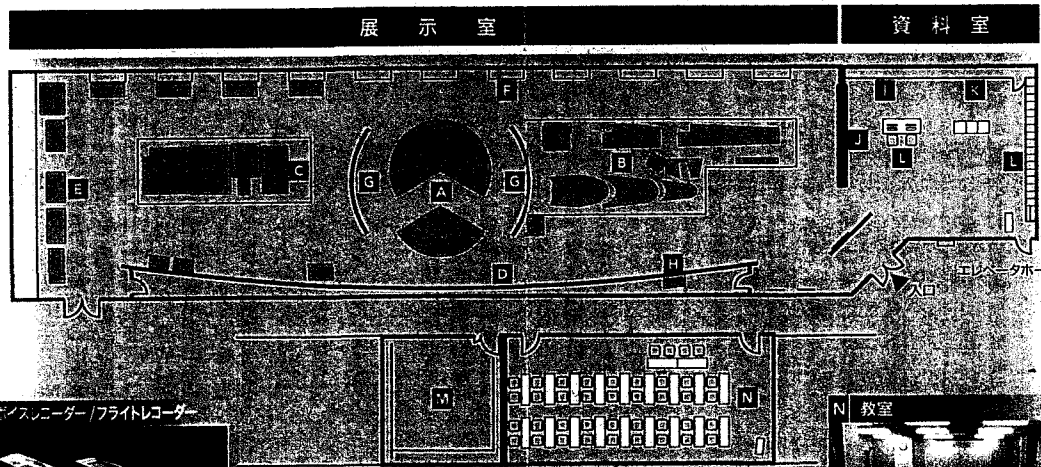
I 航空機事故年表

ジェット機が商用運航を開始した1950年代以降の主な事故を年代順に紹介してあります。

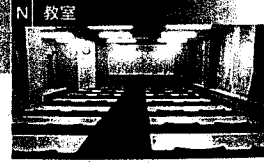


J 世界の主な事故ハネル

日本航空以外の航空会社の主な事故事例について事故の概要・原因・対策を説明しています。



H ホイスレコーダー/フライトレコーダー



N 教室



123 便事故の説明ハネル
 推定飛行経路 フライトレコーダーの記録 機体の損傷箇所 展示部品 「残存部品」の回収場所 客室レイアウト



K 日本航空の主な事故

日本航空の起こした主な事故について事故の概要・原因・対策を説明しています。



L 検索用PC 書籍・文献コーナー

センター内のモニターで流している映像を見ることができる他、インターネットで各種事故情報を参照することができます。航空事故・航空安全に関する各種書籍、航空事故調査報告書等の書籍・文献を収納してあります。



M 第二展示室

事故の教訓に基づきどのような改修がなされたかを示す「航空安全の歩み」等を展示しています。

[TOP](#) > [施設見学・ツアー](#) > [情報センターJAXA i](#)
広報・教育活動
 [施設見学・イベントなど]

施設見学・ツアー

- [種子島宇宙センター](#)
- [内之浦宇宙空間観測所](#)
- [筑波宇宙センター](#)
- [調布航空宇宙センター](#)
- [相模原キャンパス](#)
- [地球観測センター](#)
- [角田宇宙センター](#)
- [勝浦宇宙通信所](#)
- [増田宇宙通信所](#)
- [沖縄宇宙通信所](#)
- [臼田宇宙空間観測所](#)
- [大樹航空宇宙実験場](#)
- [能代ロケット実験場](#)
- [科学館・展示室](#)
- [イベント・募集](#)
- [教育活動](#)
- [タウンミーティング](#)
- [職員/宇宙飛行士の講演](#)
- [ピックアップトークJAXA](#)
- [機関誌JAXA's](#)
- [展示品の貸出](#)
- [パンフレットダウンロード](#)
- [携帯電話向けサービス](#)
- [メールサービス](#)
- [Podcast配信](#)
- [RSSサービス](#)
- [お問い合わせ・FAQ](#)

施設見学
情報センター JAXA i
JAXA i 閉館のお知らせ

JAXA i 閉館のお知らせ
 情報センターJAXA i は、2010年12月28日をもって閉館いたしました。2004年9月14日にJAXAの情報発信拠点として開館以来、約116万人以上の方にご来場をいただきました。誠にありがとうございました。これまでご来場いただきました多くの方々、ご支援いただきました方々に、あらためてお礼申し上げます。

トピックス

2010年12月28日 更新

JAXA i 閉館 今までありがとうございました

国民の皆さまと「空と宇宙」を結ぶ広場として、東京・丸の内においてさまざまな情報をお届けしてまいりました情報センター JAXA i は本日12月28日(火)を持ちまして、営業を終了いたしました。マンズリートークや打ち上げライブ中継などのイベントを通じて、数多くのお客様との間に生まれた「絆」がJAXA i にとっての何よりの財産です。皆さまからいただいたあたたかいご声援を希望の星に掲げて、宇宙航空活動のより一層の発展に努めてまいりますので、どうか変わらぬご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。約6年間のご愛顧、誠にありがとうございました。


[一覧へ](#)
JAXA i マンズリートーク

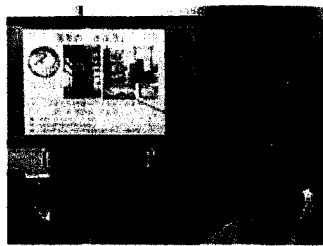
2010年12月27日 更新

12月のマンズリートーク開催レポート

JAXA i 最後のマンズリートークでは、映像を交えて宇宙ステーションやきぼう日本実験棟の概要をご案内した後、今年一年の成果として野口、山崎宇宙飛行士のフライトや「きぼう」日本実験棟における研究成果として、高品質タンパク質結晶成長実験が筋ジストロフィー治療の研究に活かされていること、全天X線監視装置(MAXI)でX線の超新星を二つ発見したことなどが紹介されました。

終盤には来年のISS長期滞在ミッションに向けた準備に励む古川聡宇宙飛行士からもビデオメッセージが届き、多くのお客様からご好評を頂きました。

丸の内オアゾ〇〇(おお)広場で夕方音楽イベントが開催される関係で、通常と異なる午後3時からの開催となりましたが、冬休みに入ったお子さんや何とか都合をつけて来て下さった常連の方で用意した座席はあっという間に埋まり、最終的には200名以上の方にご参加いただくという有終の美を飾ることができました。マンズリートークへの長年のご来場、誠にありがとうございました。


[一覧へ](#)
パンフレット
[JAXA i リーフレット \(PDF 1.45MB\)](#)
コンテンツ
[JAXA i マンズリートーク Podcast](#)
関連リンク
[東京事務所](#)
[丸の内オアゾ](#)
[Marunouchi.com](#)

フロアマップ

プリント

※下記は営業当時の情報です。

※見学は無料です。

- 無料駐車場:無し/近隣に有料駐車場有
- 車椅子・ベビーカー:可
- お弁当の持込:不可
- ペットの入場:盲導犬・介護犬のみ可

展示コーナー

展示は大きく2つのゾーンに分かれています。入り口から受付までは身近な話題から宇宙航空に興味を抱いていただけるよう「地球から宇宙へ」「暮らしに役立つ宇宙航空技術とオープンラボ」などの常設展示や企画展のコーナーが、受付からミニシアターまでは注目のミッションなどJAXAの活動について詳しく知っていただけるようにパネルやインターネット端末により最新情報を提供しています。

JAXA i ミニシアター

ミニシアターでは、JAXAが製作した映像ソフトを上映しています。プログラムは週替わりで変更されるほか、上映の合間にはスペースシャトルから撮影された美しい地球の映像などもご覧いただけます。ロケット打ち上げ時にライブ中継を行うほか、専門家を招いた「JAXA i マンスリートーク」を開催しています。



「小惑星探査機はやぶさ帰還編」を上映中

小惑星探査機「はやぶさ」による小惑星イトカワ探査の様子から地球への帰還に至る7年間のあゆみを映像で振り返る番組を上映しています。(上映時間:約15分)

※野口宇宙飛行士が搭乗したソユーズ宇宙船の打ち上げ・ドッキング映像、「かぐや」のハイビジョン月面映像もご希望により上映いたします。お気軽にスタッフへお申し付けください。

インフォメーション

展示に関するご案内はもとより、宇宙航空開発に関するさまざまな質問などに、JAXA i スタッフが誠意をもってお答えします。



展示物



LE-7Aエンジン



ソコル宇宙服



H-IIIBロケット

「JAXA i」の展示の中心は何といても日本の主力ロケット「H-IIA」の第1段に使用されている「LE-7A」エンジンの実物です。その大きさに圧倒されるでしょう。また、一番人気なのがエンジン前の宇宙服です。精巧なレプリカですが、顔を出して記念撮影できる機会はめったにないので、大変貴重です。

打ち上げライブ中継イベント&夏休みキッズデー

H-IIAロケットの打ち上げ時は、館内の大型モニターを使った打ち上げライブ中継を行っています。



当面の検討事項（案）

- 1 「薬害に関する資料収集・公開等を行う仕組み」の必要性や理念をどのように考えるか。
 - ・ どのような機能を想定するか。
 - ・ 主にどのような利用者を想定するか。
 - ・ 既存の仕組みとの連携・役割分担等をどのように考えるか。
- 2 対象となる資料・情報の範囲をどのように考えるか。
- 3 どのような実施形態が考えられるか。（施設、ウェブ等）
- 4 運営の主体や運営方法はどうかあるべきか。
- 5 コスト負担のあり方について、どう考えるか。
- 6 その他

議論の進め方（当面のイメージ）

平成23年7月21日

○ フリートーキング

（7月以降）

検討会の議論を踏まえ、事務局において、議論の材料（資料収集・公開等の仕組みとして考えられる選択肢、それぞれの課題等）を整理

平成23年9月以降

○ 事務局が整理した材料について議論

○ 基本的方向の整理

※ 必要に応じ、薬害教育に係る教材の活用状況等を確認



平成23年7月20日

薬害を学び再発を防止するための教育に関する検討会
座長殿

社会福祉法人はばたき福祉事業団 理事長
検討会委員 大平勝美

「薬害に関する資料収集・公開の仕組み」のあり方について、
はばたきライブラリーを運営しての意見

薬害資料館については、薬害エイズ裁判和解後、平成12年以降から厚生大臣宛に、東京・大阪 HIV 訴訟原告団が毎年統一要望書に要望事項の一つとして、そのあり方について要望をしている。その内容は、「薬害エイズ事件」をはじめとして、日本で発生した薬害事件の歴史・経緯、被害の悲惨さ等に関する資料を収集・展示し、薬害を発生させた負の遺産を後世に伝えるとともに、日本及び世界各国の薬害情報の集約・発信のほか、次世代を担う人々への啓発のための施設としている。

当時から今日に至る10年余の経過の中で、厚生労働省とも協議を進めてきたが、結実が難しく、平成13年、はばたきライブラリーをつくり、資料の散逸を防ぐとともに現在もなお進行する被害の実態やその資料を更に充実化し、当事業団がすすめる相談事業や研究に反映させている。

はばたきライブラリーは、薬害エイズ被害者の血友病患者の歴史の流れを本流としている。全国血友病患者会の発足前後から、各地血友病患者会の地域的特徴のある活動、また患者の生活と密着・並行する血液事業や血液凝固の医療、そして身体障害者手帳取得の運動や治療費の公費負担運動等、患者・家族が主体となって切り開いてきた歴史やその資料、そして血液製剤（抗血友病製剤）にまつわる海外製剤の大量流入に併って勃発した HIV 感染被害とその拡大に関する患者・家族の動きと医療構築・提訴・和解の資料、その後の恒久対策について被害者自ら常に道を切り開いている現在までの軌跡等々が集積されている。

これは、私たちにとって大きな資産であり、また今後の活動に向けてのバイブルである。

こうした資料については、将来的にも薬害エイズ被害救済の活動を続けていくはばたき福祉事業団のライブラリーで管理、活用し貴重な資料の散逸は絶対に避けたい。

日本は歴史の負の遺産については忘れようという傾向が強く、薬害エイズ事件においても、被害者が実際に体験してきたものをあたかも否定するような傾向が法律家、医療者、血友病患者会の中にさえもある。このような風潮のある日本で、薬害全体について、薬害の発生・その流れ・被害者の行く末を俯瞰できるシステムの構築は必要と考える。もちろん、各薬害被害者団体のそれぞれの立場、今後の計画もあると思うが、総合的な資料館にすべての資料が収められた場合の距離感は、被害者にとって複雑なところがあります。

例えますと、東京訴訟の遺族の方々が良く漏らすのは、厚労省前の薬害根絶誓いの碑です。設置時雷鳴風雨が突然おき、感覚的ですがこの碑に私たち被害者の気持ちが込められたと思えました。当時から既に100人以上の仲間が亡くなっています。思わず手を合わせたくくなります。静かに鎮魂を祈る時もあるとはと。

このように、被害者の思いのこもった資料が、どこに残され、どのように活用されていくかが私たちとして重要と考えています。

カテゴリ

ライブラリー資料数と総冊数

番号	タイトル	レコード件数	グループ件数
001	公開用	(218)	(218)
002	HIV/AIDS 関係単行本	(223)	(42)
003	薬害感染症血液血友病肝臓	(17)	(17)
004	血液関係	(50)	(45)
005	HIV その他	(45)	(23)
006	東京 HIV 訴訟弁護団関係書籍	(39)	(39)
007	一般その他	(24)	(24)
008	患者運動など	(20)	(20)
009	血友病友の会会報機関紙	(110)	(110)
010	雑誌・特集物	(90)	(64)
011	エイズ専門雑誌・国内	(107)	(71)
012	AIDS	(180)	(179)
013	JAIDS	(98)	(96)
014	ランセット	(365)	(352)
015	JAMA	(329)	(312)
016	NEJOM	(367)	(363)
017	日本医事新報	(220)	(216)
018	MMJ	(74)	(74)
019	学会要旨集	(1)	(1)
020	研究関係の報告書類	(69)	(66)
021	HIV エイズ冊子類	(55)	(156)
022	HIV エイズ小冊子類	(163)	(161)
023	患者会・製薬会社の会報	(1)	(1)
024	HIV・AIDS 関係単行本 (弁護団重複分)	(83)	(79)
小計		3058	2729

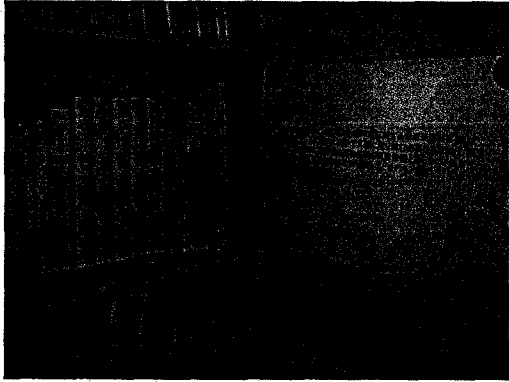
データベース入力数 (3292)

追加予定

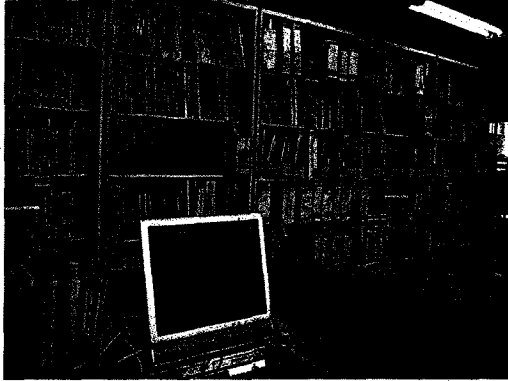
4F 本棚 A-1、A-2、B-1、B-2、C-1、C-2、D-1、D-2、E-1、E-2

5F 本棚 F-1 (研究)、G-1 (就労)

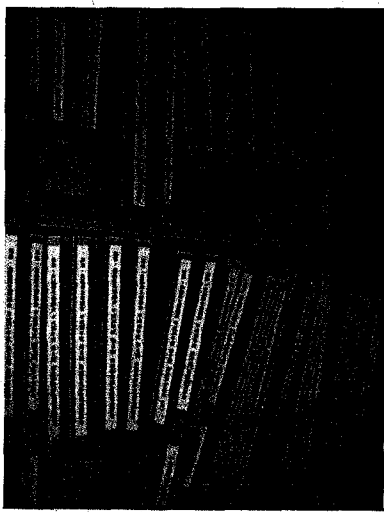
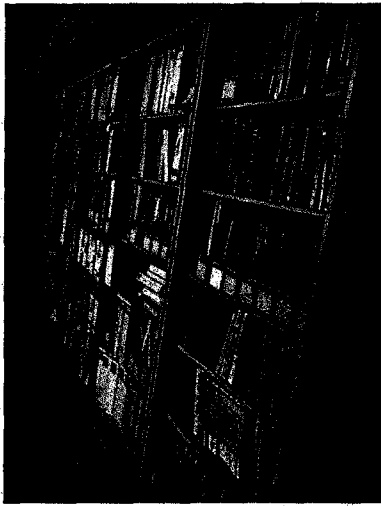
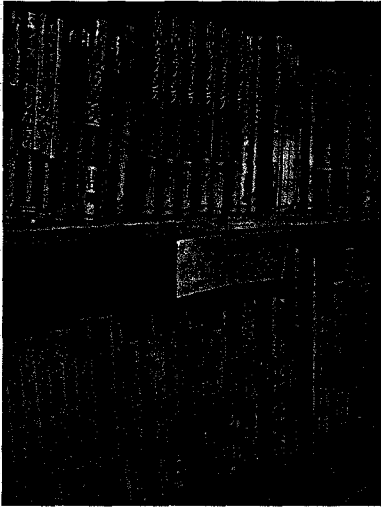
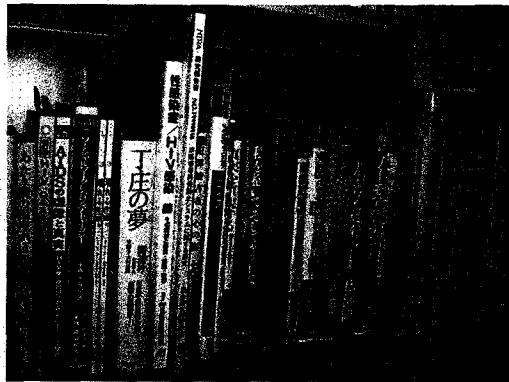
はばたきライブラリー



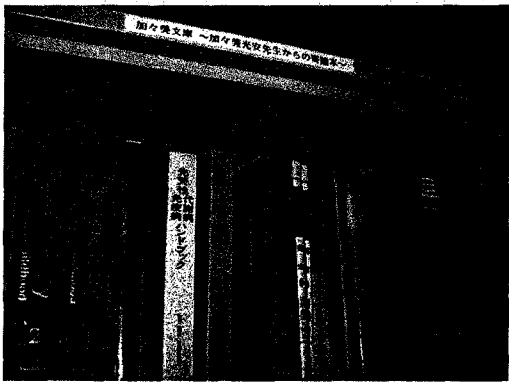
エイズ、薬害等
に関する書籍



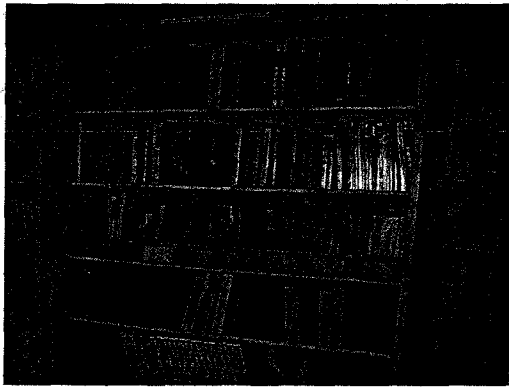
ライブラリーの書
棚の様子



各種審議会等の資料



加々美光安先生寄贈の血友
病に関する資料





habataki

文字の大きさ 標準 さらに大きく

社会福祉法人 はばたき福祉事業団

HOME

- はばたき福祉事業団とは？
- お知らせ
- はばたきライブラリー
- コラム
- はばたきインフォメーションスクエア
- アクセス(MAP)
- サイトポリシー
- プライバシーポリシー
- リンク集
- サイトマップ
- お問い合わせ

はばたきインフォメーションスクエア

- 2011.7.11 [血友病情報]
血友病の根治療法をめざして
- 2011.7. 5 [血友病情報]
みがき残しがなくなる改良歯ブラシ！
- 2011.7. 4 [血友病情報]
便利な車椅子
- 2011.6.29 [薬害エイズ]
肝臓と関節の可動域のチェックをしますか？
- 2011.6.28 [血友病情報]
血友病患者のきょうだいのみなさん、是非参加してください

相談事業について

はばたき福祉事業団では、HIV/エイズ、血友病に関する相談を受け付けています。

専用ダイヤル

03-5228-1239

(受付：10:00~16:00 / 土日祝除く)

サイト内検索

Google 検索

最新のお知らせ


2011.5.24 [メモリアルコンサート]
第8回はばたきメモリアルコンサートの
お知らせ

2011.5.17 [はばたき事業団からのお
知らせ]
はばたき理事会・評議員会で22年度事
業報告・決算承認 賛助会費・寄付金
増大が運営の力に

Pick Up! 血友病(ヘモフィリア)

2011.7.11
血友病の根治療法をめざし
て

2011.7. 5
みがき残しがなくなる改良
歯ブラシ！



HIV/エイズ

HAND



H **賛助会員募集 /**
1口1,000円(学生)から。
賛助会員を募集しております。


**就労
支援
!!**

HIV感染者の就労環境向上のために!



コラム
from
**はばたき
ブンブン**

はばたきブンブンは、
「生きる力を高める」
がテーマのブログ
マガジンは、



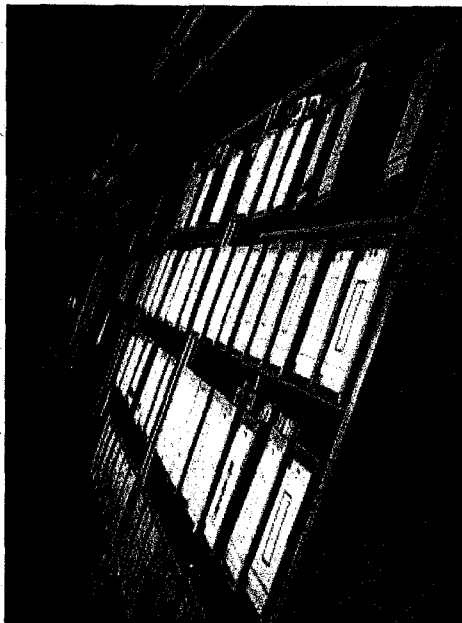
2011.07.20
アサダジロウ

患者が変われば、医療は変わる。

HOME | プライバシーポリシー | サイトポリシー | サイトマップ | リンク集 | お問い合わせ | アクセス

掲載されている画像・コンテンツの無断転載を禁じます

Copyright (C) Social Welfare Corporation Habataki Welfare Project. All Rights Reserved.



Habataki Library

はばたきライブラリーとは

2001年、HIV訴訟の記録、薬害エイズ・血友病等の図書、資料等を収集、保存するためのライブラリーが(はばたき福祉事業団4階)に開設されました。収集した資料は、分類・整理の上、閲覧に供するとともに可能な範囲で「バーチャル資料館」としてホームページ上での公開を進めています。

■新着情報



[リンクの入力をして](#)

はばたきライブラリーとは

蔵書リスト

資料貸し出しのご案内

ライブラリー閉館時間





habataki

文字の大きさ 標準 さらに大きく

社会福祉法人 はばたき福祉事業団

HOME

サイト内検索

Google 検索

- はばたき福祉事業団とは？
- お知らせ
- はばたきライブラリー
- コラム
- はばたきインフォメーションスクエア
- HIV・薬害エイズ情報
- 血液と献血情報
- 血友病情報
- その他医療情報
- アクセス(MAP)
- サイトポリシー
- プライバシーポリシー
- リンク集
- サイトマップ
- お問い合わせ

はばたきインフォメーションスクエア

HOME > はばたきインフォメーションスクエア

HIV・薬害エイズ情報

血友病情報

2011.6.29 [薬害エイズ]

肝臓と関節の可動域のチェックをしますか？

薬害HIV感染被害者のみなさん、自分の肝臓の状態と関節の可動域をチェックしていますか？ それぞれのチェック項目の用紙をダウンロードできるようにしましたので、ぜひ自分でチェックしてみてください。なお、兼松班の入院検査・・・(全文△)

2011.6.24 [薬害エイズ]

「ハートをつなごう HIV第3弾」 6月30日 原告団世話人の武・・・

2011.6.16 [薬害エイズ]

厚生労働大臣との定期協議を終えて、1週間が過ぎた

2011.7.11 [血友病情報]

血友病の根治療法をめざして

薬害HIV訴訟原告団は、被害の教訓を生かした、恒久対策の進展を毎年厚生労働大臣に要望し、その実現・・・(全文△)



薬害HIV訴訟原告団は、被害の教訓を生かした、恒久対策の進展を毎年厚生労働大臣に要望し、その実現・・・(全文△)



薬害HIV訴訟原告団は、被害の教訓を生かした、恒久対策の進展を毎年厚生労働大臣に要望し、その実現・・・(全文△)

薬害HIV訴訟原告団は、被害の教訓を生かした、恒久対策の進展を毎年厚生労働大臣に要望し、その実現・・・(全文△)



薬害HIV訴訟原告団は、被害の教訓を生かした、恒久対策の進展を毎年厚生労働大臣に要望し、その実現・・・(全文△)



2011.7.5 [血友病情報]

みがき残しがなくなる改良歯ブラシ！

2011.7.4 [血友病情報]

便利な車椅子

血液と献血情報

その他医療情報

2010.11.29 [血液と献血情報]

厚生労働委員会 献血血液の企業利用でGL(ガイドライン)策定へ

厚生労働省の薬事・食品衛生審議会の血液事業部会運営委員会は11月24日開かれ、製薬企業が献血血液を使って研究開発する際のガイドライン(GL)を策定することを決めた。次回以降の委員会で事務局がGL案を提示する。厚生労働省による・・・(全文△)

2010.9.29 [血液と献血情報]

血液対策、うとうとから、やっと動き出す 献血推進、血漿分画製剤国・・・

2010.9.21 [血液と献血情報]

クロスエイト、何処へいく

2011.6.22 [肝炎・肝硬変・肝移植]

肝硬変を有するHIV感染者に対する自己骨髄細胞療法の研究、2症例・・・

肝硬変を有するHIV感染者に対する自己骨髄細胞療法の研究、2症例目に 薬害HIV感染者が現在一番の闘病とするのは、HIV/HCVによる肝炎悪化での肝硬変。肝硬変のスピードも速く、肝がんに移行する人も増え・・・(全文△)

2011.5.20 [肝炎・肝硬変・肝移植]

「米メルクとスイス・ロシュ C型肝炎領域で提携、新薬の共同販促も・・・

2011.5.20 [その他医療情報]

中医協 勝村委員の後任に花井委員



[前のページへ戻る](#)

[ページのトップへ](#)

患者が変われば、医療は変わる。

私たちはHIV事件の教訓を忘れません。
「はばたき」はきっと、あなたの力になります。

[HOME](#) | [プライバシーポリシー](#) | [サイトポリシー](#) | [サイトマップ](#) | [リンク集](#) | [お問い合わせ](#) | [アクセス](#)

掲載されている画像・コンテンツの無断転載を禁じます
Copyright (C) Social Welfare Corporation Habataki Welfare Project. All Rights Reserved.



habataki

文字の大きさ 標準 さらに大きく

社会福祉法人 はばたき福祉事業団

HOME

サイト内検索

Google 検索

はばたき福祉事業団とは？

理事長ご挨拶

はばたき福祉事業団について

これまでのあゆみ

組織図と事務局体制

事業について

役員一覧

事業・会計報告

定款

薬害エイズ事件

賛助会員募集

活動アーカイブ

お知らせ

はばたきライブラリー

コラム

はばたきインフォメーションスクエア

アクセス(MAP)

サイトポリシー

プライバシーポリシー

リンク集

サイトマップ

お問い合わせ

はばたき福祉事業団について

HOME > はばたき福祉事業団とは？ > はばたき福祉事業団について

はばたき福祉事業団について

目的

東京HIV訴訟和解成立後、薬害エイズ被害者の救済事業を被害者自らが推進していくことを目的に、1997（平成9）年4月1日に任意財団として設立されました。

本来、厚生労働省や企業が恒久的な被害救済に取り組むべきなのですが、なかなか進まないため、被害者自らが立ち上がり、被害者の医療や福祉、社会生活の向上を目指して組織された団体です。

任意財団として設立後、被害者の恒久対策は進みました。

しかし、相談事業や調査研究事業を行っていく中で、C型肝炎との重複感染問題や遺族のPTSDを含めた被害救済など、まだまだ救済のための取り組みが必要だということが明らかになってきました。

そのためには、はばたき福祉事業団をもっと永く存続できるよう、法人化を図ろうという考え方が固まってきました。

法人化に向けての議論を進め、最終的に社会福祉法人化することを決断しました。

そして、2006（平成18年）年8月28日、厚生労働省より社会福祉法人として認可を受け、8月30日に設立されました。

和解から10年が経過し念願だった法人化を達成できたことは、はばたき福祉事業団の薬害エイズ被害救済や被害体験に立脚した医療・福祉・血液行政など公共の福祉に対する活動が認められたものと受け止めております。

今後は第2種社会福祉法人として、HIV感染者や血友病患者等の身体障害者の更生相談事業や感染者の遺族に対する相談・支援や調査研究、教育啓発等の公益事業活動を実施していきます。

運営資金

被害者が和解金の一部を任意に拠出した拠出金、厚生労働省からの委託事業として実施している遺族等相談事業の補助金を中心とします。

また、はばたきの趣旨にご賛同いただいた多くの方々からの賛助金や寄附金を加えた資金で運営されています。

今後は、社会福祉法人化により助成金申請の機会が増えるため、積極的に助成事業に取り組み、財政基盤を早期に安定させていきます。

事業

第2種社会福祉事業として、身体障害者の更生相談事業を行います。

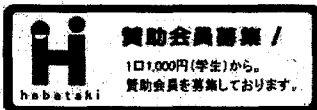
また公益事業として、HIV感染者の遺族に対する相談・支援事業、HIV感染者等の調査研究事業、HIVに係る教育啓発事業を行います。

これまで行ってきた被害者への恒久対策も、これまで以上に充実させていただきます。

▶ 詳しくは「事業について」もご覧ください。

事務局体制

全国の被害者に実効ある被害救済を届けられるよう、東京本部のほか、北海道、東北、中部、九州に



それぞれ支部を設置しています。

被害者・第三者の事務職員・相談員を中心に事務局をおいており、全員でおよそ20名が職務を行なっています。

各地域に固有な問題に対処できる体制を整えており、地域に根差した救済活動を行なう拠点となっています。

▶ 詳しくは「[組織図と事務局体制](#)」もご覧ください。

[前のページへ戻る](#)

[ページのトップへ](#)

患者が変われば、医療は変わる。

私たちはHIV事件の教訓を忘れません。
「はばたき」はきっと、あなたの方になります。

[HOME](#) | [プライバシーポリシー](#) | [サイトポリシー](#) | [サイトマップ](#) | [リンク集](#) | [お問い合わせ](#) | [アクセス](#)

掲載されている画像・コンテンツの無断転載を禁じます

Copyright (C) Social Welfare Corporation Habataki Welfare Project. All Rights Reserved.